米海軍の對日デ

岩合製版所

蔣氏南京

で査定

の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國、部二 大油 の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である で、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である により十年度一般で、 で、 の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である により十年度一般で、 で、 の、公職養行機の器 十一億四千九百萬國である

をして猛烈な復活 未檢討 なるものではないかさ見られるなのではないかさ見られる は必至さ見られ、結局大蔵省は更常側から更に強硬復活要求ある。

歲出總額 年度の

廿一億五千萬圓

市場改善委員會

の首腦

**扶桑丸** 二十二日午前八時

次長には各

源局の松井部長

**近**官職

長に石原大佐

武氏(満深)東方緯満篇

▲北浦大介氏(東京美術學校教務
掛長)同上

前拓相秘書) 廿一日

画 肉で味でもあるやうに、絶えず、 臓ででもあるやうに、絶えず、 臓ででもあるやうに、絶えず、 臓がででもあるやうに、絶えず、 場がででもあるやうに、絶えず、 場ができる。

織へたっくしてから、 伏派に身をつ

次心してるた。

さつきは、百合子や富子たちのも、これなかったが、しかし、自分に、力らゆる脳や、寒をまでの小さな製みに、一歩近づくだけの小さな製みに、一歩近づくだけ

輝からい光を見たら、影響からい光を見たら、影響 思い切って床を離れて



三上於蒐吉 がして、わざさ、騰摩な振つた。 二郎書

(49)

一月以来的前秦曲 御寒用の秋です なっとしていた。

# けふ愈よ第二次豫算閣議

合相不満の意見開陳 活再査定案に對う 決定はあすに持越さん

行越され、結局藤井藏相の譲歩により大體三、四千萬圓程度を増額して最後拠定を見るに至るであら思いて服務の主張には可成りの驚きがあるから、これに黙しては何等かの政治能工作を必要さしてゐるので、決定は二十二日に早部大臣を始め後藤内相、山崎農相等からも再査定案に對する不滿の意見が開陳されるであらいか、先ろ際共蘇根より各省よりの後海要求に對する疾亡の經過並結果及び極意定の理由の説明があり、とに默に及る學定であるが、先ろ應共蘇根より各省よりの後海要求に對する疾亡の經過並結果及び極意定の理由の説明があり、とに默に逃げる事に方針を決定したので、二十一日は午前十時より厳鬱を願き事務能一般發粉を處理し正午一先ろ熾烈し、午後熙熙建築就「東京二十一日要回通」政府は二十日夜の陽田首根と底次、町田殿起老際際との總譜の結果、第二次漢第編書に鳴む前の政治能振動は「東京二十一日要回通」政府は二十日夜の陽田首根と底次、町田殿起老際際との總譜の結果、第二次漢第編書に鳴む前の政治能振動は「東京二十一日要回通」政府は二十日夜の陽田首根と底次、町田殿起老際際との總譜の結果、第二次漢第編書に鳴む前の政治能振動は「東京二十一日要回通」政府は二十日夜の陽田首根と底次、町田殿起老際際との認識の結果、第二次漢第編書に鳴む前の政治能振動は 既決定を固執せず 藏相、承認增額餘地を殘す

事態で取終す二十一日の筆葉歌盪ー正式突記したい意味のやうである歌した形はなってゐる、右の如き 大性の見透しなつけ、廿四日には驚のうち歌治解解像の分は気部能、迷麻の希黙さしては二十二日中に驚した形はな治解解像の方は気部能、迷麻の希黙さしては二十二日中に 要求は尤もだが

【上海二十日發國通】國民政府は一民國十七年より

【東京特體二十一日製】計消事務 原大佐》

支那の水利統制

聯盟交通部長アース氏 近く着任するね

藤井藏相苦衷を語る

大藏省の復活要求査宣

圓承認

には

変なる再復活要素をなさんさして まし様度に不満の意を表し更に 猛

なほ同日省語で決定せる災害機繁 一二十一億四千九百萬國 計 二十一億四千九百萬國



短衛小説の原稿を取り

は何處までも映像。 さも米園の邪熊か知らのが、機態 おってすべてな続げた男性に繁 がから、どうあがき り、鳴つたり、紫歌に煙を掘らめたり、鳴つたり、紫歌に煙を掘らめたり、吹つたり、紫歌に煙を掘らめたり、吹のやうにほてらせた。 な女の髪の毛を懸立

もだへても、接け出すことの出来 春の態勢を主駆にしたものだった

山本代表、記者團に言

英新聞の報

**説明を要求** 

不動の信念に基づく日本の鉄販

来た一夜か、ほさんご贈かなさず 質だつた。 愛なんぞは、若へることも、出来

側の明本



を行つたが、この大震は途に議

満鐵の在勤手當

をのは歌次に配って臨時嫌定が縁 をなる性様人の観情を来られため か事態後の微熱は交通機能の要 をなべれ様人の観情を来られため

しのでけれ

世線州外のみ復活

下に厚い家族手當の増額

重役會議で最後の決定

## 埠頭に描く軍國風景 、歳の若武者

痛まし ・討匪行に兩手を失ひ 白衣に無念の凱旋

た、また同じ船に二十悪歌人整着さして浦蜒鏡遊部の声田 脚かな人類シーンである(為長は単頭の軍輌馬景) た、また同じ船に二十悪歌人整着さして浦蜒鏡遊部の声田 かな人類が人々の演をさいつた、この男士編を加大郎方は ラキ左殿には大きな日の鬼の謎が撒げられ、それには磐壁をの泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが 多数々しつかりやつて来いどせ塵んに繁暖を送り、五色デ髪の泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが 多数々しつかりやつて来いどせ塵んに繁暖を送り、五色デ髪の泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが 多数々しつかりやつて来いどせ塵んに繁暖を送り、五色デ髪の泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが 多数々しつかりやつて来いどせ塵んに繁暖を送り、五色デ髪の泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが 多数々しつかりやつて来いどせ塵んに繁暖を送り、五色デ髪の泉土たちを見送りに多数の市民が地頭につめかけたが また同じ船に二十悪歌人整着さして浦蜒鏡遊部の声



床し隣人愛 大橋マサ子さん

地酒も値上げ

内地酒と共に一升場で十錢宛

左黨。陶醉線、異變

行、けて下きいかと解したが、駅午々々の美 をに泣く戦性な衆感の子熊薬にあ た人は昨年の事れにも同じやうに が、サチ 市内乃木町九番地大橋武治耶氏 (小がは日城から心動けて蓄へて置いたお金で子供用の足袋目六十足いたお金で子供用の足袋目六十足いたお金で子供用の足袋目六十足がためばいます。

浪速町の捕物

きはめやつさ縁田ガラス店の育でといび運動「乗店」を開発した、この男は所不定主義潜 施行するさ、大連官館店内で演引 を始めようさしたので有郷な計は せず取押へた、厳連町派出所に連 れ込まうさする際、此の犯人は修 見のやうな残びで人込みの中へ変 見のやうな残びで人込みの中へ変 見のやうな残びで人込みの中へ変 見のやうな残びで人込みの中へ変 見のやうな残びで人込みの中へ変 を作さうさしたので、後から海峡 を作さうさしたので、後から海峡 を作さうさしたので、後から海峡 を作さうさしたので、後から海峡 を作さうさしたので、後から海峡 を作さうさしたので、後から海峡 一十日午後七時半頭大連響河野秋 事が震連町を終行中、洋脈を敷し 下浦人がしきりに断天蔵人の品域 が低して歩く戦脈がほしいので を戦性して歩く戦脈がほしいので

の的さなつてある。こと 代表的三素的の作品はすでに顕常の問題でなり、その晩存は極いて整成不二山」機職の「山寺鐵索」、芸堂の「連補棒製」を我日清潔燈の同意的名作に影し賦所に實質の製を除く、中でも大日清潔燈の開始はなく、午前中一概人場為以もありに遂れました。 日満衛垣の名作見る /美編の様がのチェートの日早駅より大同女子宇観楽は、よ佐町公衆学の生徒を日清美術院 月二十一日より五日間、入場和二十種間と配市はこれ等の名作を練る職で探

く行れら買

、成田、大 大か多数家られて行く懐事に鑑み ・ 大き者の観光が傷の結果監察の場 ・ 大き者の観光が傷の結果監察の場 ・ 大き者の観光が傷の結果監察の場 度に女中操風せる大連より

移轉五

周年記念

当日プログランドリングの大きにはいること

二十三百

55050

、事も知らず

はんこん丸解析 村田態齊殿 个四日 00第000基 小川

熟睡する苦力群

鞍山製鋼の苦力小屋焼け

一名つひに煉死す

▲ ■に超焼したのな同所夜響が豊日上、よりが大、大は見る~~うちに食い、大は見る~~うちに食い、大は見る~~うちに食い、

痛にはやっぱり

電氣材料器具

科字玩

具

二ツ和高金田

番

され五つ情勢一隻な見た地域が微っても事動前のまりの嫌定が施行っても事動前のまりの嫌定が施行

地が概要が急さ見られるに到つ

を見いよく~來る廿七日の定例重役會議で最後の決定を見ることにを見いよく~來る廿七日の定例重役會議で最後の決定を見ることに來數大の重役會議に懸けて審議を急いでゐたが、この程原則の確定滿藏では本年春以來社員在動手當Aよび家族手當の改正案をたて耐

かりり、かつ交通機能も不能で雇 で事業前に地郷外に派遣される政 で事業前に地郷外に派遣される政

はこれるの場所も機能機能に表現したこれるの場所を使用すんとするために

**養成さ来に自然能な複様の道を逃** 

かその増制率は日格社員および には大腿の敷硬動をで根盤を配き 地域 一、家族手質は全般的増進は行ふ #多脚であるためこれが脱脱鞭症
がかその増制率は日格社員および には大腿の敷砂にで現在これに施
があるの増制率は日格社員および には大腿の敷砂筋をで根盤を設めて接
がかその増制率は日格社員および には大腿の敷砂筋をで根盤を設
がかその増制率は日格社員および には大腿の敷砂筋をで根盤を設
がかその増制率は日格社員および には大腿の敷砂筋をで根盤を設
が

小川〇〇〇長

大成功の 健康週間 一日限りで終幕

るさ同時に、公浦等歌権職の完備な示 一十一日か以て大々順政功を取めて経 のですが、今回の成職は必済に活取する日本人の とも四日名が終えるものな権取され、又釈応の実 を登民、他科學院にも各々二十名近くの徴験政略 大成功ぶりで、市政の保健思想の襲逐な場

内地の主 参考に 要驛を 滿洲色

交安理事群任 大連資品 長利することになったので大連署 に努力して来たが今回都京興長に に努力して来たが今回都京興長に に努力して来たが今回都京興長に に努力して来たが今回都京興長に に発力して来たが今回都京興長に で紙部の投稿は、性能遊都の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 も完成し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を完成し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を記載し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を記載し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を記載し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を記載し、目下修道部の小委員會の の本として今日まで市民の交通保全 を記載し、目下修道部の小委員を の本として、日本に対して、

ではなり、低に工作職ができなり、他に工作職ができなり、低に工作職ができませた。 はなり、低に工作職があるとし、人目についた株子像一般送職長も主る限り協用を紹介に関するとし、人目についた。 の影像を紹介に関することになった。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を紹介に関する。 の影像を影響になった。 の形像を影響になった。 の形像を形容をできなった。 の形像をできなった。 のでをできなった。 のでをでをでをできなった。 のでをできなった。 のでをでをできななっ

新築される大連聯合

機能にも減水

二十四日ョッ

廿八日

衣

格

本場西岸町沿かず二面五十銭で、メレス総称小紋の

黑龍江結氷



東北農村の子女に 大連から救の手 第二、三方面委員會懇談會で

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

具體的調査申合せ

でございます モハンストーブ センターストーブ 願ひます

テングストー

センオーストーブ

量四五十九

納 日解に 効目萬點

光

太

職品で達ひ、鈴木が責任を以てお薦めする高級品の然も流行新橋の大安實でござい 原列品の内より吟味に吟味を推打て特に偏秀なるものばかり終于點な仕入したるものを都到物 に於て難せしく際難されたる監路職業者の競技者、日本空職機見

新

柄賣

丁二間で、その外を機能にわたり何れし要核像配で排述供申上ます。 懐敬の趣味をのみ目標さした相 マケ十七回五十銭で、無地処お邪郷地上等品を

可 服 辨 冬布圖特價(上下) 七 圆帽 屋。移 布一松 布二枚 六五〇か 四三〇十 一・四〇十 一周年謝 銘仙夜具地(E) 三·三〇" カーテン卓子掛照の一割引 銘仙座布里(短) 五·五〇"g 銘仙布圖(社) 一六三〇〇

沖川航海の製造した今日これな交」整階品融数の整膜工事に製ま ことは必然のことで無難、即転載」とされるに型つれのである。 とされるに型つれのである。

手當規定の合理ル

電話七八九九番 河屋寢具店 設者優待割引券

名作「母の手」観賞會

名作「母の手」親賞會

讀者優待割引券

日

今、御入門したいさ事す。 次の都座に持つてるた影響

少年が、光朝から待たされて独へ

駒鬼などの、横門の子をはじの撃者には、樹浦、京都、五

の影響が、強いて楽器を正して、 水をおいれなさい、そして、単級におしまひではありませのぞう様に 学棚の一部な一部らかに、ほんだ。

芝車〇〇

をでいている。 とて、すこし後へ逃がつて、順手 なつかへた。 とのかった。 てや、戦闘うじの、復奏子か。・ った候派氏町の職院関編の子

すぐ、概じたのである。 が年の機能で、数官者さして、 ではあるが、べつに、 をの少年の有限さか、創価さかに ではあるが、べつに、 年は手を聴じかされて、入ってき

「お父母は、政家か」 イドやかな返離である。

これは、原風の職だ) りまへな動作のうちに、やはり感 大門とたいさいふは、其門か るのであった。

日』特別與行

(55)

今宵こそは』 エンケン

でそは一並びにピエール・ブ 中の日活館に二十日より接脚上、リー無公院、製育の大棚駅を戦め武後線本年最後の映画観光電影・叉京展練三松竹座は十月十六日よ 特別上映に絶讃 「エノケンの魔術師」も大好評 讀者優待の日活館

今宵こそは」に集る 激稱讚辭の數々

カ、下は六、七歳から十五、六歳 かけて東てあるか、まだこんな続 かけて東てあるか、まだこんな続 かった。 「焼の子ではない」

眼はせる情報の明練

域に際しては各方面より継続され 海にならず、又多くの音樂感動の肌一に酸へられる感動で内地上 一部網だ、それか完美にならず、で一ついまさは」は本年度歌の大作 歌も舞歌も情本校的に深覚され

堀內敬三

清今

演

一等格上

頭痛に

火。用心

## |映解發金スクツオフ

主郎 ・轉流々浪が松之猪的取たみ夢を網機の承未

畵映作特々超ロブ津谷妻阪

上心光荣

子映本沖・彦光崎岡

殿御。子鹿緋 者概主

期待の名コンビ

第香味 河 叉醬 油

從來御引立を蒙り居候河又都油は合資會社河又商店の

生地に仕立てに必らず梅浦

そして映畵を御覧下さ

7

育村四 高村四 大学 (1)

0

金

環

触は見下

コロムビア家職江口夜時氏が心血を注いて

·Q

8,49 8,08

の話題を獨占した流行型の王彦全理館(二八一六谷)

服 見

◆御子様の防寒用品画 特價毛皮ショー 賣 出 出

日本精英

河

支

0

顧を藏り度英御披鸞旁景品付を以て來る十一月一日よ 名を以て販賣数居候處今般河叉商店と改稱し倍審御夢 向一ヶ月間特別賣出可仕候間何率御用命被仰付度此 泂 四四九四 商 三六〇六

大連信法町電話二二五一三番

大連方面よりは州内地湾の包装で大連方面よりは州内地湾の包装で大連方面よりは州内地湾の包装で大連方面よりは州内地湾の包装で大連方面よりは州内地湾の包装で大連方面より北西水の地湾の包装で、 これがため近年州内地湾の包装で

輸入税引下で

中國筋の灌漑の輸入はいよー・
かり、この勢ひでは離および

鹽業保護から

舌汁七割の引上げ

國內酒造業打擊

奥地の小費値段は期待はづれ

作ふ開税の苦痛はいよく無切

を野球策にその運輸を続けてゐる ダー小野田を耐ふに避らての弊満

滿洲國々庫預金漸增

本月初旬に六千萬圓

今次關稅改正で更に増加せん

## 拉濱對南部線

### 吸貨競爭激烈 北鐵沿線の特産物

立により自然解消を除傷でない。

## 麥粉取扱ひに

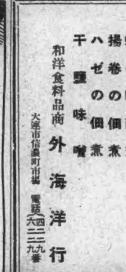
麻袋見送り 綿糸保合

冬の衣裳と黄金屬なら安心 へる正









十五

**桐 簞 筒 製 造 版 率 床柱欄間、各ベニヤ版 味材一点** 資式板木

屋商后

### 來年度滿洲洋灰界 二巴戦を展開せん 小野田に對抗する新聯合會に 地元三社も割込み

万郎が至内地蜒縄製界でも大権了のたが、本世歴に既に跳が航軍部のため、本世歴に既に跳が航軍部のため、本世歴に既に跳が航軍部

**繋してゐるので今後も別に問題し** なく順調に歴可されるものと思ふ

夾皮溝金鑛

明春採鑛に着手

大同殖產、增資活躍

満商側の意見

◆現物前場(銀班) 「現保(愛込三七八〇三七八〇 大豆(乗数) 出来高二百車 出来高二百車 出来高二百車

国内小野外表宗教の配引は十二 本年度は北海小安は非常に不作で あり、需要の大部分を輸入委称に 一本年度は北海小安は非常に不作で こし の利便かればならの現場をみるであらう 本年度は北海小安は非常に不作で こし でした。 一本 でした。 一本 でした。 一本 でした。 一本 でした。 一本 でした。 一本 でした。 でしたた。 でした。 でした

◆…それは無殺法の大速で職の生 地震の概に職な詰めかって地震 地震の概に職な詰めかって地震

上海で高大日本円 IV 第二十一日数 7 標金は寄見画 第二十一日数 7 標金は寄見画 での数にて氣配ボケ下寄らた 中央銀行と画準銀行のボンド 中の銀行は傷管質源、尚標金には 第一十日数 7 標金は寄見画 での数にて気配が大き食順落後 での数にて気配が大き食順落を での数にである質めジリ安を

今廿一日限り



中\*知

英中道案結局流產

持してゐるから、樊國政府聚し結局能感に終る窓壁と見られてゐるる方針なることは十九日サイモン外根の言明で明瞭さなつたが、他の意味を飲食感が突然に終つた場合英國政府が能觀中膨彩として乳

は無駄で會商打切りを强硬に主張したさいはる、寒に五、四、四の新比心を日本が悲鳴したさの機道にアメリカ代表部は無駄で會商打切りを强硬に主張したが斯く强硬な態度を持する限り最早や會商を機績する事日本側感答繁命なアメリカ代表部に連塞した、アメリカ艦は日本が事態上マクドナルド試験を動つてゐるのに黙しサイモン外機らか今な日本側感答繁命なアメリカ代表部に連塞した、アメリカ艦は日本が事態上マクドナルド試験を動つてゐるのに黙しサイモン外機らか今な日本側感答とは十九日なされたが、英國側は二十日東京特電二十一日發

代表は加廉繁事官と共に二十日夜」る響である

政治問題討議を

サイモン英外相提唱

大使斷乎拒否

櫻井次官一行

日米代表交驩

サーハウスに引き揚げた、此の次処民を挑ざの新の中を徹舎ゲロア

臨時議會に提出

減免案

超響さ組み次に加藤参事官さ組

格下げか

議中の在滿機關官制

民政署長。

は二十七日頭山本代表がスタンド

此の間称一時

日

の結果十九日午後三時五十分多內天皇陛下に罪講仰付けられ天機奉何の上今回の事件に騙し恐內相、首相参內御詫言上、後藤內相は粵灣誤導事件に聞し岡田首相と篇

東京二十一日養風通』第二次 東京二十一日養風通』第二次 より首根前郎に於いて再誌、先づ 藤井ဆ様より 大献省に於ける各省の復活要求 に對する査定の内容に就き各省

されたことは次の二であると職職といが戦の獣皮態度につき特に協定

日相は内相さ相前後とて参内、同様神陀か言上退下らた=寫真内天皇陛下に拜謁仰付けられ天機率何の上今回の事件に馴ら恐

日本の强硬態度に

実に就する帝國政府の測令內容を つまたが、戦者とない職所の測令內容と かいないであるに右 いまたが、戦略でもに右

米國代表部激昂

曾商打切りを主張す



大尉小川季男氏、同武田交嫌氏の氏、正兵大尉福田外治郎氏、屯兵大尉福田外治郎氏、亳兵、亳兵

菅波大佐一

行

板につ

10 1:

一次豫算閣議

兒玉翠

を大きいが、その夢息も

軍部兩大臣其他から

果然强硬な復活要求

緊張した第一

藏相意見と對立の儘散會

本考慮せればならののみならず 活要素査に難したに難し今間の復 限度があり市場に於ける消化力 活要素査だに難し起しる補を抱く を考慮せればならののみならず 活要素査だに難したに難し今間の復 は達したが公債養行には自から さ苦衷を披露したに難し今間の復

わが態度は絶對

多数列席の下に能されたが機会な一日正午ヤマトホテルで日満官民

駐支武官

認識統

までには骨間管の波脈があるであ

陸軍首腦協議

したものであってその職は四 しては各書共御不識はあるだっが此の際財政當局の苦心を させられ、忍ぶべからざる所 るんで貰びたい

能者のやうだつた食味所理事

藏相を見離し

直接首相へ

海軍省の强硬な要求

小林中將送別會

から安いものだ、二年もか から安いものだ、二年もか それに較べりや働か三王

断な中心に日

二度開會

一命 館出版部

京商大吉田夏二著逐順八卷 解說非刑事後四十二級

事務所員東 英五郎著 經濟八 檢鎖 上業會計研究

商業會計研究

東京商大 村 瀬

損益計算論 玄著經濟金

東京商武 太田哲三著 延精八 論

理論會計研究

秋倉高商 渡部 寅二著 班稱八 兼鎮

決算報告の監査手續のなく財産もの

森山書店

直井武夫共編最新刊發賣

水川町ビル

わが外務當局の聲明

する新條約を締結

職し助めて政治問題討論を活場、部員政府の極東政

的平和を保持する事を宣言する

も太平洋全領域

を 総制させるに過ぎり 大統制させるに過ぎり



人を多数地様でも行政前さして数に大相撲をさつた、要人中のソウに大相撲をさった、要人中のソウ

【東京特電二十一日盤】 昭和歌歌 方針であるさ

奉天北平間の

列車高速度化

先づ北平天津間から

地位にあるの料品に於

ードアツブされるものご観られ 北平間の直通列車も大いにスピ なす計画で之が質現の時は奉玉

製鋼所增產計

畫ご拓務省

新關稅率實施と

國境の荷動き

【事天電話】北線銀路屋では同線 東連行時間の短線を設置しては同線 東連行時間の短線を設置しては同線 東連行時間の短線を設置しては を研究を織けてゐるが、軌道は重 を研究を織けてゐるが、軌道は重

主事協議會 協和會辦事處

公布前ご變化無し

地質調查所擴充

收穫豫想

江農產物

新省長と總務廳長

その二

期待さる」

人々

營業稅田賦等

合理的に改正 滿洲國の租稅體系確立

までのハルビ

鐵道部の社員登格

の ◆…無河省 郷新信殿は東天省 の 本城縣の産、本年五十四歳である 北平陸軍警際堂出身のお警者さん 北平陸軍警際学堂出身のお警者さん のコンピで頼々改革され王道化さ 算承認

行言五十六名は小川教授に引擎さる内務省警察案管所生一の途にある内務省警察案管所生一 警察講習所生一

品のよ

毛綿製品各種

品雜貨店三万

令改正 國委任官

大量増員の議起る 滿洲國追加

哈市商議ビル建築 哈市出入汽船數

九四五九四五九四五

瑞西高級時計



を補つたものさみられてゐる

定めて支給してゐたがこれ

保

奉天高千穗校

高百重高百重

三ケ年を要するを以て明年無水跡 とり撥工する機様である 現在北平、天津間三百四十支里

、小型自動車、保接線着棒

天加茂

シールリム 後には と凉しい 男性美の極致

界各國酒 類 食料品· 店

Joy of

我等のラデオ

(=)

在滿陸海軍 首腦の更迭

沚

說

ながに根據なく、 割目して徐つ

最務の内容は従來

既に去る十五日登表になり、鎌

事ばかりでないはいふまでもな 事ばかりでないはいふまでもな

た。仕事は軍事よりも魅ろ、政一なた制度によりて實行力は倍種と

成、日議關係の具體的結成等に とける地位の進展、満洲側の固

る。海軍側は小林駐瀟海軍部司軍の方は十二月始めの豫定であ

滿洲國石油元卸賣は

をいはれてあるやうだが滅洲で をいはれてあるやうだが滅洲で をいまりも放送内容の秘質に購心 の当力を法がればならね。 ●ラデオの料金問題がまだ愚闘々

所の概率記載に供ふご可山藤寺は を整立に探撃の監及び増売記載に 性ふ資金が溝獺の資金繰りに被郷に を乗へることなきかなどの継載に を乗へることなきかなどの継載に を乗へることなきかなどの継載に を乗へることなきかなどの継載に を乗へることなきかなどの継載に を乗へることなきかなどの継載に

八の參加は認める

現在諸洲國内代理広戦は次の如くりこれを訂正させる程度である、

事がらる、ものと見られてある、 直接依然倫に伴ふ一方間接板の整 の研究も指針達められてある、

不常なる値段で認めた限

法人に對する課税より都

靴關税の

ので今回百二十圓未滿に範圍が擴

米國"スタンダード 三五〇 関テキサス 六〇 関アラサス 七〇 英國アジア 七〇

雅る戯の嫉送處女地に、まだふ さの出来ないローカルカラーが

◆一糖満洲に居て内地さ同じもの を放送せよさいふのが點が好過 ではよく中郷して貰つても、そ 何によく中郷して貰つても、そ

題を奏へて行かれ 金融のもので

the Taste

ハの放送を嫌かせて貰った

後場市況(井) 思

**本各地名産** 

『吉林』消敷地方部日本赤十字曲』の九縣であるが、今まで李樹識ま

が、郷里では交響

を待ちわびてゐたさ

は父親を失つた母が兵方大震速避り元木村常行といにて逮捕され同地といにて逮捕され同地

地歴とお化粧學を

利もでは肥原物とだりで りして一種にな

頭の時態を切つた

「息子の淵はハルビンにて慰役 にされたさの事です、罪は罪さ っとて復ひせればなりませんが、 っとて復ひせればなりませんが、 っとではり我が子です、理は罪さ って日本人ださ云はせたいので もて日本人ださ云はせたいので もでもして働いて少しづいでも お返しもます、ごうか私の心な おとみ下さいまして深に假出級 からかでさいましている。

女中のチップ

の銀道現況も知ら

女中さんに教

季天の見學團サービス

旅順の土産品

懸賞募集審查發表

【書天】本年内地その他から来流

中に地帯服史等で又女中の化粧時中に地帯服史等で又女中の化粧時中に地帯服史等で又女中ので女

の智識を集へる講習を行ふ答での智識を集へる講習を行ふ答で

驅逐の日近し

『五原店』清鑁地方部熊嵩郷山季―午後四時三十三分製築二十四州車・一八日午前十一時五十四分寮一八一送った

・ 無取りである所な連邦目下無際響いを ・ 神野感な激励管察験点が襲い夫給・ ・ で更に追究、耐人の酸れ家小所願

察職に留置取職中

郡山滿鐵理事

李樹溝、寧安間の貨物輸送

せめてお國の爲に、ど

| 一月二十八日若くは其以後に於て | 版去と結状期間中縁船位置に悪色 | 版去と結状期間中縁船位置に悪色

0

罪の子に涙する母親

苦役から救つて入營方を願ふ

月九日近十四日間然日新市街一回

⇒古林在鄉軍人分會及び日滿協和

營口野犬驅除

圖們商界頓に活況

發會式學行

二十五日小學校庭で

奉天で明春表彰式

か多く十九日の一日中だけで機会 の発さは各自の不注意によるもの の発さは各自の不注意によるもの の発さは各自の不注意によるもの

書二十代に達しその主なものは次

本では総故に依る先輩社覧を積って総取り、 である、現在の類なさつてゐる理版 を人質五十五、醇正熟の四十五は を人質五十五、醇正熟の四十五は を人質五十五、醇正熟の四十五は を記載過ぎなほ六、七十名を取容 ないる。現在の類鳥窓問象の取り を記載過ぎなほ六、七十名を取容 である。現在の類鳥窓問象の取り を記載過ぎなほった。七十名を取容

の急激はは腫の急移さされて居る「リさして共要認の靴を高めて居るが之れが場め住宅靴に適られ住宅」する環境家の新設は城下の急移なで搬るとい難概録りを見せて居る「全部消貨でなほぶ、七十名を販客

店員に酬ゆる

るもので見られてゐる

よ」最近事天 の不注意を見

軍犬遼陽支部

| 大石橋|| 大石名

## **經費關係その他の理由から** 傳統を誇る校風淋し

校ラグピー 国政後 さし明年以後は歌平勝して原度 一部は今回を以って

素晴らしい發展に

大石橋にも住宅難

要ロ | 警日駅下窓河沿岸に於ける 鉄廠の水森が入れを浸げら脱鉄 ・ 支援に整口市内へ窓河艦町を以て ・ 支援に整口市内へ窓河船町を以て ・ 支援に整口市内へ窓河船町を以て ・ 支援に整口市内へ窓河船町を以て ・ 支援に整口市内へ窓河船町を以て ・ 支援に整口市内へ窓河船町を以て ・ 支援に変しる。 ・ 支援になる。 ・ 支援に変しる。 ・ 支援になる。 ・ 支援になる

本らざる限り監分現版にて抵むする。 本らざる限り監分現版に複要も非然に を、緩州方置等より機能出し耐人 来りである機能で全後大連、事 を、緩州方置等より機能出し耐人 来りである機能で一般で放射と監保 を表しました。 本の手元は全線機能に複要も非然に を表しました。 本の手元は全線を表しませた。 本の手元は一般を表しませた。 本の手元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表しまた。 本のき元は一般を表した。 本のを表した。 本のを表した。 本のを表した。 本のを表した。 本のを表した。 本のを表した。

浦鐵獨身寮要望の聲

物の運用上他の競技部其他に支障中 引き約八百風を要するので校友會 さしての可否は知らす総動問題等 に使つてその光輝ある殿史を自ら 早くら先生校友父兄は素より在校 日本 に 単くら先生校友父兄は素より在校 日本 に 単く いん と で は かい こう に して ある こ で は かい こう に いい こう に かい こう に ない こう に かい こう に ない こう に に ない こう に かい こう に かい こう に い こう に かい こう に かい

るこさゝなつた、尚ほ國際運動場のスケートリンクも目下注。ケート選手は二十三日の祭日を期も、一野に猛練者を開始すも承結し、一瞬日後には完全にスケーチングが出来るのでス

紙に映る童心

**瓦房店の可愛い二少女** 

大恩ある伯父の

察職長間爾臣氏が二十日その後任さして黒龍江省

田午後四時より最为学にて定時機能をななした

妻を横取り

金迄奪つて駈落ち

飼犬に手を咬まれた話

等5輪へてゐるが、昨今の寒氣戦楽で奉天東南城にある長福等5輪へてゐるが、昨今の寒氣戦楽で奉天東南城にある長福等5輪を整へ狀結を

後四時頃復善、その他は鋭意作番線の復善を見たが二番線は午番線の復善を見たが二番線は午

東京帝國大學教授

**秦帝士 故下山順一郎氏]創製** 

遭難者救恤金

大異動斷行

謝五鵬(何れし不炭車)脱線脈獲 ・十二編目より十三、十四、十五さ

も脱続、之がため後部車の転続なら内二幅は粉磨、被く十六、七重

廿三日奉天で開始

ス

ケ

ト始まる

戦数中なるが其の序を以て禁口視 一般寺に立寄る事に内定した。 依て 一般寺和尚に知光大和尚を迎へ検 一般寺の場所に説教を請ふ事にも目下 であるさ

し 以て根当に換算代税さとめ現金取金融会に於ても鮮卑に從ら付けたる監練資金の呼吸は受部理品税を

殿に佐り二日、三日さ歌大変改者 殿に佐り二日、三日さ歌大変改者 大変を推し、旋に助下吉城はチフス、赤海、猩紅繋などの魔楽練が ス、赤海、猩紅繋などの魔楽練が できるため態験を患って数 北山公園に遠足し変探しや野外運教生徒か早朝より腰溝を擦へて

在營鮮農

金融極度に梗塞

极買出商人を待望

★本学通り飼大に手を咬まれた いな学通り飼大に手を吹まれた でその場のために愛する妻さ全 てその場のために愛する妻さ全 できる場のために愛する妻さ全 できる。

本年五月頃より 宗w中の郷郡深川本年五月頃より 宗w中の郷郡深川本年五月頃より 宗w中の郷郡深川本年五月頃より 宗w中の郷郡深川 店員 さして味かせ寒戦平 学出度く膨隆さなり一司よう。 時五分で新京に配ふ継近 同夜は在率官民多数をホテルに 同夜は在率官民多数をホテルに 機関を中心さらて日瀋原園間に 會を開き隔意なき意見の交換を するとを表現時間につき座談 を するとを表現を開きいる。 なす 成あった。

鞍山の凱旋兵

▼世に略結核新瀬と高したるもの、無数れ、夕に消え去る一時的流行票に通ぎれ、夕に消え去る一時的流行票に通ぎれ、夕に消え去る一時的流行票に通ぎれ、夕に消え去る一般を表した。

結核新薬さして

現しつゝあるに外ならず、之れファブ観リフアゴールを散通とする結論が実験観測のみにては義効充分ならず、左

れつゝあるは肺結核の治療と酸防には大病院を始め権威ある各方面に要用さている。

和な日を過ごとついるつとが、またのでは、 を表がて出版した、處がその直後のできば、カルピン方面に店務ないて出版した、處がその直後のできば、カルピン方面に店務ない。 一日大阪にも前記を通帳(緑ー子三百個との表が半服店を通じは多の表が半服店を通じ(緑ー子三百個との大変を表してしまった。というでは、あがら引出したの表に中では、あから引出した。というでは、あから引出した。というでは、あから引出した。というでは、あから引出した。というでは、あから引出した。というでは、あから引出した。というでは、または、は、あから引出した。 七時四十五分数列車で無続大連網・七時四十五分数列車で無続大連網 を含践その他に就職諸洲に産る社の放戦へ凱遊勝國するが、この内の放戦へ凱遊勝國するが、この内 入營者奉告式

カラールは軍なる条養カラールは軍なる条養カール 及 メチレーン グアヤシール として メチレーン グアヤール は軍なる条養

の中枢地方事か所以より車中管内 が深を終紙に報告を受け で選挙録を終紙に報告を受け が深を終紙に報告を受け

治

療に

燈臺船牛莊號

八號を以て燈塗艦牛在號は来る十八號を以て燈塗艦牛在號は来る十

二十三日午前

機告示らたが今回戦託もて十

漸次病症を輕快治癒に菌の出現の量を減少し

軽減し、喀痰中の結核 を進め、種重を増加 と盗汗及び喀痰の量を を進め、種重を増加 を表する

防 1

豫防的に用ひて最も適

當なり

サ五瓦入 一円 四 五 (新州 粉末共外に大量人あり)

泉氏(鞍山畔・奈素長)ニ

逸陽素長 十八日朝旅

各地の知名票店及びデパート票品部にあり

東京市日本橋區本町三ノー 友田合資 賣家 元實

左記の通り販賣店新設 被下度此段謹告候也 被下度此段謹告候也 人雄 人雄

製代理、大連微筋型の眼球影響が と微筋皮所に於て本臓から中島 は一般の大変をは二十日午前八時か と一般の大変をは二十日午前八時か

旅順防火宣傳

二輛は粉碎す

高石氏一行

四百帆に進してゐる

[妻天] 院窓線會案天支部では基金運転のため適日公會堂に於て無 会運転のため適日公會堂に於て無 一氏の五千圓、加茂町大山庄一氏 の五百圓甲込みあり、熟計二萬九千

▲沖彌作氏(遼陽地方軍務所長) 出連中の處十八日列經連 関にて十八日來標識天順心線次 炭礦大野衛園氏その他同人の招 一門にで十八日來標識天順心線次 一門にで十八日來標識大順心線次 一個一人の招

手門

よ験

り報 進告

けふ新京へ

たいした。 一般の解釈の場合は、心動の安静 ではしたり、風邪を引いたりした を計るこさが第一です。おなかを たいない、風邪を引いたりした はしたり、風邪を引いたりした ではったり、風邪を引いたりした

もが個人によ

つて膨ふわけです

おは活動の基していふ言楽があり

でならの準振幅な休養でいっぱ でならの準振幅な休養の最上のもの かふ人にも、顔然を似ざくつ にも、顔人にも、顕脈をひざくつ にも、顔人にも、顕脈をひざくつ

**諺に** 「頼るは伸びる

ても態度の保養が必要で、体

健康の近道を語る・

0

適度 の運動しまた株

るてごらんなきい。一寸した引風 いから仕事を止めて静かに休んで

の問題がやかまり

おはなら乗かのまなくても腹つて

作ら修理をするのが困難なやうに

らなはすのではなか

・充分な手

病氣 しばならいとは

休養は活動の基

精神的にも肉體的にも睡眠第一

大連警院 西 岸

真 吉氏(談)

とて見まする、睡眠な臭へられぬないやうにして明だの寂寞を心臓

大の方が脳の減り方はが能費せ方

たません。小はかかに 田龍なのは四 た時中、内臓が併み無く臓いてる るからで、この内臓器管に必然体 変を製へるといふことは不可能で すが、極力心身の安酔につきめて 内臓の食物を纏くせればなりませ

ずつさひざいのです。

(日曜木)

出来ます。故に二枚を燃せば百度といひますさ、一枚の新聞紙を完成に燃する。五合五分號の水を終



・ は木材をアルカリで素で不絶縁とのこれがであるのです。しかは、燃料を造るのに理想能であるのです。しかし、新な方法であるのです。しかし、新りにがあるのです。これは、かまりにから、新りにから、あいために、思ふやうな火力が しさもと新聞紙 目の荒い気などにならべて日光に 吹きかければ仕上がります。これで、心まで十分に干しむかしまかり に火なつけますさ、素晴らしく

日

理想的なタキッケこれが少が得られます。

3

ヤップが出来、自然を当さしたお イ、ブラウン、ブリウなさまでが はまれて来ます。一般に細な多く と手に使ひまする立然的なメーキ であるが、アリウなさまでが はいなるとなった。かう戦

要校会改正により職動が作業体の一分称さまれ、必能経行に継近さ 現に中壁袋にありましては、 し、現實に私共の日常生活の領域

航令第三號を以て公布されました 前ち昭和六年一月二十日文部省 になるであります。 新に作業科を設け園島工作其の中學校会施行規則改正の要旨に、 取って必然

て最近社會の實情を見ます 由に使きまして、私は比較 必修させる必要があるかさ なければならないか、而も 致したいと思ふのであり

おけいり入れすぎるこだ分様えないなないはないのでなり、 といっていることのでは、 を嫌つても、 宗教俳句佳作 かね吟社

まてから、食物の酸も極少酸でよれなな地様する気にのみ必要さなり 必要ですら、年寄になるさ発さ生さらますが、大人になるさ発さ生 養し量が過ぎると却て胃臓の質症になってしまふやうに、薬 さなり、見るごころか食機せた起 るために相談多量の學養を必要 水仙や花 寺よりの供米投やお霜日 リまで來じ寒行にさがし徒 加藤 映一 この、若きが懸し飼り花

を保つため、成長するた

ます。成島期までの子供は出

山門に響く太皷や夜の 經本を押し頂いて十夜 寺町の夕べは淋し茶権 小春日や馬車を纏り行

配膳の組

お寝み前に

アレ止めに!

大連婦聯の 點就们質會

(四)

二日 なりて修立第三回の即 総日本理へますので、この意義深い日本理へますので、この意義深い日本理へますので、この意義深い日本理へますので、この意義深い日本理会に、同日午前十一時から大連練明高女の練明を破すここになり修立記念説教會を做すここになりました。午前中脱賀式を終って整またにし、午後は 一十二日開催

古新聞紙を

焚付けに利用

\*\*・薪以上の火力が出ます

方は斯う

火力の度新聞級に果して

大連速東ホテル横 洋服類舊剪 9

線中村変子師、杵屋和器々師)漫を高」(眼佐々木邦夫人、三味上島」(眼佐々木邦夫人、三味上島」を整体生徒の合唱、長眼「竹子技器學校生徒の合唱、長眼「竹子技器學校生徒の合唱、長眼「竹子技器學校生徒の合唱、 出席者は會體無料、實食勞二十錢等があつて午後四時間會の鎌定、 **劫後屋質后** 

簡易榮養献立

五十多十十次 蛋白質(とタミンB 蛋白質(とタミンB

竹塊豆腐二二

調の植物鍋 と和へ大模四分ノー本 ・和 株 株 大三ケ ピピタル メタタル ミミシンユウ O A B O O 無機物各種で

**宣**費 二十六级 附八十二百 新出れは清計よりこくして砂糖が加へは離か入れた後に動な入れる 切る、鏡にパターをさか 新出代を

ものですから、さ

みりんなくれる。 修の理由と目的女子園藝教育必 女子の園藝教育

「時間するい態歩を送げて、今や科」 ない、 ならず、女子教育にも必要、さありますが、 眼熱作製の必能 なるは戦 さいならたる所以なり。

料が女學校の科目の中に特 めない事質であります。 してゐる學校の多いこと 動にありましては女子教 又は指導

日本語談通信、第二百五十四點 日本語談通信、第二百五十四點 日本語談通信、第二百五十四點 『東區富士塚町三丁目七其社
そだれ(十一月號)(養行所

獨唱の眉毛美しクリス たち軍むる香華の寒子 冬を衝く移民行くなり 覇の神留守なる畑の廣 英理村

ぬ的子 藝

まして、就勢に此き今少し能影勢 たやうな感じがするのであります

さ就勢の稼飛が着るしく 時けて来



って 一般能な生活に追ばれつ してこそ漢に其の価値。 自然の凝れるまと **純が徹底しなければ到底完全な日吹して層るのであります。此の橋** 

な生するのである。 保田晴 あります。 を記録の数章を記録して居ります。 を記録の数章を記録して居ります。 を記録の数章を記録して居ります。 を記録の数章を記録して居ります。 を記録の数章を記録して居ります。 を記録の数章を記録して居ります。 北にいそしか作ら聞いて居るので根でが其の解釈の下に、生徒のみならず職財政を理解し、信仰的信念

ますつかくし

新刊紹外

東京市総谷區代々赤深町一六ぶろかいる(十一月號)(養 是(十二月

大連市近江町其社、價五十经) 满鲜經濟(十一月號)(發行所 

僧五十錢) 僧五十錢) 僧五十錢) 僧五十錢)

お肌が早く衰へます 洗顔が過ぎるご

か自然でモチが良なります。 込み充分試言とつて下さい化粧 ★お妻前に顔・特につけよくマツ 白粉・指等サッパリと気持よく



▲コールド ナ 金玉十五鏡

教力力才色

**肌黒い方に** 

**製色になり暴き方** 

化粧なれぬ方

き悪く日ヤケした方 ショなど

「だつて第一お化粧したらし

まま、地肌にピッタリ自然なまられるからかの見違へたのさまれてので表に本なぞ 新肌色…色味の効果スピード くなくつてさ俄然地肌が マスター水白粉と粉白粉の 歩に最適ね・

化粧…散

洗練された色 新時代の香り人

日浦聯合美術展を觀る( 玉堂作

からなければならないものではないかと考へるのであります。 物に触労を脱が観労を影成と起帰さ とて家庭師に設全版に活版すべき 女子にありましては、この女験校 女子にありましては、この女験校 を子にありましては、この女験校

目よりも鼻が

座通りの夕刻

ここは地下鐵の入口よ

…ウァ矢張りそうだこの芳香

随分待せたのね…

直だよつて仰しやつてて

『アラ!

あなた、あんなに

殊に夏季休暇覧習の際の如う

線職を験吹することは他めて大切以外に特に本科目を通じて融勢の以外に特に本科目を通じて融勢の るものであるさ思ふの 慰問行

スナ

7

(下右)トタン張の專年分遣所(下左)守備の任に戦く勇士

元 技術等等別 五人八八元

(上右) 事年の村井中佐記念碑

(上左) 曠原を往く皇軍

00/63

日

田販賣店主に迎へられ旅館に休憩、水かの人となり、豊村支局長、飛

二日午前九時四十五分再びチチー

のうちでも特に腕をうたいのうちでも特に腕をうたい

粉土の眼にはい

慰問

### 更け 一聲無き凱旋 の驛頭に 見送る將士の眼に涙

心態衰弱の療地コロンバイルのハ

蘇滿

113年14年前六時四十分強く 川の隊長を訪問

時から満川亭で朱局長の招宴を受さいかにも人懐しい柔和な顔に実

店理代總洲滿

大阪

山岡

競動機工作所

新一京、ヘルピン

會株

社式

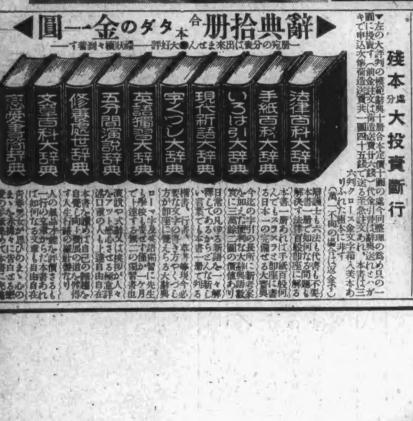
ンヂンエルゼーィテ

### 國境は稍平 ば人知れす源が添いて來るのなご かに確前に感釈した かに確前に感釈した 士の墓標 靜 い衛戍病院

つて伸びた餌で、今では立派な市北安畿は置北と野北線の新殿によ は電燈の光が微に白壁の煤けたさて説明したが、一室一名の室内におい を受けた後、概室に乗青し「村田・海南衛戍病院を訪れた二等軍警正 社長が連路諸君な慰問のために來 愛嬌者は飼ひ狐

れなみても解人な懸めるものは何 おらする真心の動物がない気でも、 からする真心の動物がない気でも ず験があつくなるのな別えた。

會株 馬馬 カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカキ半半半半





藥供試

呈進代無

化學研究所

東店会社田湯元三郎商店

大阪市東流道終町 大阪市東流道終町

全国薬店にあり

なで、しかも織民郷の大部分はア

かといふがはや、それに順する薬

頭を映焼にしたい。 部骸力を増 送したい。どんな無理しても疲れ ないで欲しい、之はおそらく悪人

観念だと思ひますが。

園お来めは各地薬店で、尙は三十、五十銭、一園、二圃、三圃

信格 100瓦 辛 0, 25 300瓦 辛 0, 55 600面 辛 1, 00 他に想用板あり 「吸入約 二 譜」 (含 嗽 蓋 譜) に新郷し使用セ しむるを可とす

政策大家を

附

記

ではそれが一番安心出來る氣がする。

精神の疲勞した時には効能があるやうに思はれる、はれる、その爲に服む氣になつたわけではないが、

直木二十五さんが、入院前、

子

日

安心して服める

## は

## の攝生に就て 斯ら申されます

### 9 福 Iny

ても不健康なのは一番不幸でせら。 困ら事があります。 てそのがの用心では せんが、時たま神經痛を勃發して、大變 大して病氣といふ病氣をした事はありま 生活の鳥めには、人間はいろいろな事 せう。私はなんといつ

難もなく、仕事がはかどりました。 かいてゐる時で、大した困痛に憫まされ乍らも、毎日の新聞の揮着をかいてゐる時で、大した困痛に憫まされ乍らも、毎日の新聞の揮着をかいてゐる時で、大した困痛に憫ま、寒も用ひてゐますが、最近ある友人から「はれやか」を薦められ よく眠れるし、第一心氣清朗といつた感で満たされるのが、有難いつたと思いてゐます。たしかに、これは私のやうなだしいものにとつては、一つの福音だ 夜を明かすことは度々である 人目には

ところで、

が、私は轉べばすぐ眠る癖がついてゐる。 で割に弱くつて、薬は何かと服んでゐる、 圖體も大いに肥満してゐるし、 病氣なんか絶無と思はれるのだが、それ この「はれやか」だが、これは

出て來たやうである、殊に、何等の鄙作用を起す憂ひはないといる點で甘いやうで服みにくかつたが、今では、それが不思議に、妙な味が精神の疲勢した時には効能があるやうに思はれる、最初は少々苦い様はれる、その爲に服む氣になつたわけではないが、これは、たしかに 次に購ふ薬品の豫定表に記してゐたと言 する特長を有してゐるのでありま構態被勢回復態と全般概念を異に 因みに主効は 一般呼吸器疾患 無管支カタル・喘息 ・咽喉カタル・喘息 百肺 咸 所 影 胃



作可能であるさいふ賞大問題の提供の現地においては常被は戦感

## 財政刷新の基調 増税と經濟策 擔力增進ご民力涵養

本の主ないる要と、現れた事態、 を関係であらう。 で、現れた事態、 を変して、現れた事態、 を変して、のがきらか。 で、現れた事態、 を変して、のからに、。。 を変して、現れた事態、 を変して、のがきらか。 で、現れた事態、 を変して、のがきらか。 で、現れた事態、 を変して、のがきらか。 でない、関リかくの如きは全く歩の でない、とう でない、とう で、現れた事態、 を変して、のがきる。 で、現れた事態、 を変して、のがきる。 で、現れた事態、 を変して、のがきる。 では、、のかが、 をする。 では、、のかが、 をする。 では、、のかが、 をする。 では、、のかが、 をする。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のかが、 をする。 では、、のかが、 をする。 では、、のかが、 をする。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、、のがきる。 では、とない。 を変して、とない。 をない。 をない、 を

陸軍藥局方收載

MILLIE BILLING

學校の成績監督の成績をは関係が

(適應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・滑渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持穣服用

(通応定)急性。慢性消化 病 洋服は坂本へ・・・電話はの

名古屋ホテル

時にはて切りのでは、 を進い、機能になるでは多さすべきでは多さすべきでは多さすべきでは多さすべきでは多さすべきでは多さずでもあるが、機能の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切の対象をであるが、一切のでは

多が來ました。

冷い乾燥した空氣が、ひどく肌を痛めます。 不精をせずに、顏と云はず、手と云はず 洗顔後、お化粧前、水仕事を了つ ヘチマコロンでマツサーデを致しませう。 た都度々々に

こんな一寸した注意で皆様の皮膚は大理石の様に輝き、天然の 美は煎~冴へわたるでせう さて、おつくりはそれからのこと。



水粧化たし男發らか水のマチへ 御婦人のお化粧前に 入浴洗鎖の後に 殿方のヒゲソリ後に に一滴 キ水に B

京東 店商七源野天

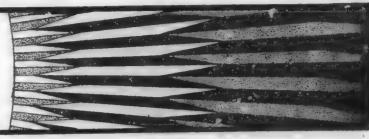
111-SK



〇番

京都市富小路通松原上ル



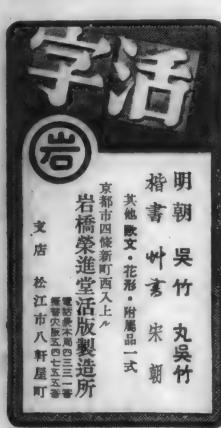




優秀仕立品京吴服古着 脂答

山本利太郎商店 問 季節向值頃品豐富在庫 新畫軸物專門 店內常設展觀 用最適 断は特に御相談致しま 京都六角烏丸角 ト責込又は景 文

リアニ店襟半・店貨百各 達む 0 7 一枚毎に客を記入して御会り引き付けても売支へあり引き十日 于 ++ 名名名名



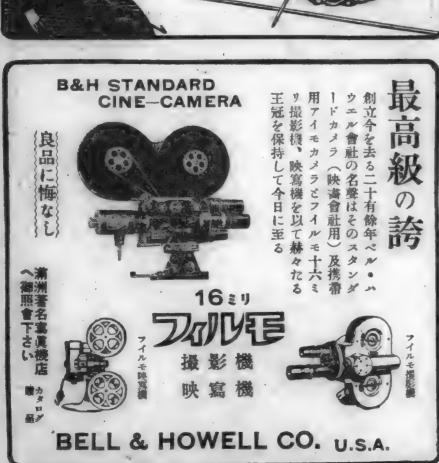
(リウマチス・關節炎) かないとうないのただ非かった左非かないの

タログ進星 東子用刷毛 新流輪 用刷毛表 具用刷毛 | 工業用プラシ|| 塗り物用漆刷毛 刷毛ブラシ問屋

場工流の門裏店皆悉深京 黑色彩 次星代候 尺着級高 書御申込み下されば喜んで御送り致します。京拠悉皆店各位様より、京都一の御銭 特約店様へ美滿染の春見本の豫約を今よ 特約店様へ美滿染の優美高尚典麗なる美 時約店様へ美滿染の優美高尚典麗なる美 時約店様へ美滿染の優美高尚典麗なる美 を今よう。京都一の御賞讃 京談悉皆店各位様より、京都一の御賞讃 京談香店の歌的を今よ 支店 絹 町上目町勝色目



研究所









美



新設・増級の對立

心からなる療法悪情を

白熱的な討論

の一つであ

ワついた

施される一個なまで形ちてある、影響戦争の

關東軍廳舍にも

第一線の戦友を思へば

、平常化、への威懐

歌しの印献車に無なつけるのさ自一るこさになつた、大連沙沙口脈響取構の動に置る者及び一般市民に 津墨藤堂において表彰式を襲行すよつて占められてゐるこさは交通 事故者に二十四日午前九時より大 が自動車に

ら膝続される変通変数デーに際し 大連変通数型は含では二十三日か 交通安全ポス

より同都所限の緊地を動し網に赴立された我が耐息の変金から成る我が新京忠憲塔の竣工式並びに統督或は事色融く選らんさする二十代が開始の大製に襲き人性さなつた故意應元組織の二千九百十七の英

タル モノ一死ノ 荣豊一ノ的トナリ以テ東洋平和

けふのメモ

二十三日

職さ会ふ無風歌ぶり、殊に志村池を飛ばて激論にも温和しく横 は勝石に機制で日

九三二三五七七一 一〇八八五五〇五〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

少將が暴露

アタ

スパースにはこうという日本のようには、こうないことではいる。

鎖街

政教が此から無緒を受け一般と首都の政治機関を考五千萬男を接じ五十萬の征頼軍人を助説し武器派制

さころ、同少物が二十日その内容を米崎下

っ だ持つてゐる様だ からした無縁に残ぎすべての特兵 る、師ち小塾的駐車が歐洲に進出、株式館職の製品で同世では既に満してゐるを、師ち小塾的駐車が成立コースがあるの小塾的駐車は極麗の日殿的駅車、五千巻以上に振張する。師ち小塾的財車の日本の日本の作。この一般在一年三千巻の能 に鎭る芳骨二千 篝火燃ゆる聖地に森巌漲る 歐洲進出 漁洲の税調整版、工場設備等を 東東山正雄氏は約四週間に亘 東山旅査課長 大蔵省像

丁ケ月の死傷者二百十五人

自動車に注意い

表彰を受ける

無事故運轉手

殖える

新京忠靈塔の竣工納骨式 健進した

就退任の挨拶

す

電四四九

○施法時間 午前十時より午後七時迄 十一月二十八日迄日延べなし

新編集所引む。此女子事門學校 集集同志。此女子事門學校

知らせ事件知らす

專門 染色、 呼電話 〇二九三番七 カワウソ、

との言うないというできた

出

色揚緬竹

生徒募集與政制與罪及以後,

神經痛

がはんだん 関甲住跡は5る謝恩さらて電病具各位は無料 山口縣瑠璃山莊 豊田玄妙子

間はお

(小兒かん虫切)

規則省要銀参二にに電話四三〇八春

黑赤 札札







既正スコッチウェスキ

Born 1820 - Still going Strong ジョニーウォーカー

二分間で 純粋の生牛乳が HOLE MILK オリエンタ 販賣店名

結局・委員會に附託

を はいる はいる はいまではない。 はいまではない。 はいまではない。 ないまではない。 ないまでまるれ。

場を立つた。足の湯を持つて

廿二日より行

王 演

(·二十)

神芸 終尾衛 一十家畜病院 一十家畜病院 一十家畜病院



人追市監部通

嘉納合名會社大連支店



サッポロビー

白

サヒビ

全白ピー

全黒ピール

の實

製造消え気を、**分して、**の製造に収録するをのまれよ機能をよった。日本では、今全国の関係には、一日、大学なり、今全国のでは、対像はにできる

色經験なされます然し斯様な場合母乳に代つて最も完全 牛乳では不充分であつたミルクもいけなかつたなどと色ん親御樣もそれが爲めにドンナに苦勞なさるでせう…… ラクトーゲンは現に今日まで無類の素晴らしい育兒成績 に立派に育見の目的を達するものはラクトーゲンです。 母乳に恵まれない赤ん坊程世に不幸なものは御座いませ れ何の左に共とし五拾券郵上の拔切券の此 ・ 匙・罐本見ンゲートクラに方の附送御へか すまげ上差を本の見育 所住御



宮衛共產 對領連達大 店理代洲滿

店品粧化・店品洋るな名有地各 りあに店業・店糸名 社會式株鹼石洲精



立

金

**壹億貳千四百貳拾五萬圓** 

壹

圓 (全額拂込濟)

振替貯金等號大連二二〇〇番

横濱正金銀行於應

大連市流經 電話代表三一六一香

大連に一軒しかない 青島牛肉が競と

乾卯商店大連支店 英瑞 煉 乳 公 司英 瑞 煉 乳 公 司 三 松 浦 汽 船 連 出 帆 高、大型では、100mmのでは、100

した。又或る赤ん坊は母乳に併用して驚くべき發育をと 或る人は母乳が一滴もなくて完全に優良兒を育て上げま

小見の幸福の爲めに御愛用をおすゝめ致します。

をあげて居ります。

名姓柳

常行信用状ニテ剤旅行ナサルコトガ最モ安全世界各地同送金ラ銅便宜ニ取扱ヒマス性界各地同送金ラ銅便宜ニ取扱ヒマス

四 大連汽船出

次回は全員會商か

であるこなす見解が変米限園珠に・四・四・四の新地型を設調するもの

を ・ 工作は五型大会の延期を構さして ・ てか能すべきに概によれば徹来西 ・ できり、この経感態度が反響し ・ てか能すべきに概によれば徹来西 ・ はい、この経感態度が反響し ・ できれば他来西

き轉換

中央勢ひに乗ず

でまて海軍力の短等を繋ぶして を整めつい来属の無野に一大 では日本代表部は実政府には其 のを理由に海軍力 のを理由に海軍力 のを理由に海軍力 のを理由に海軍力 のを理由に海軍力

ないで云ふので米剛政府が他く は日本以上の海軍力を必要さら は日本以上の海軍力を必要さら は日本以上の海軍力を必要さら は日本以上の海軍力を必要さら は 日本代表部の見解によれば英帝

諒解に苦むわが當局

英米日五·四·四

新比率を日本主張

英米離間の策に米國側觀測

談論風 ガスの如

志村德

総べてして減つくら話・とその他各種のスポーツ減なご なるさ、これはなんさ酵母リサテ語の内容は?さいふ既に なに終び込む。 成がそれな聞き終って

個み違がない、どの話しざ 変っても、これのやうな街 てって聞かされた粉

何さなく、瀋平くなつて来るやう 一般状の日は、つるべ難しに落ち

に難く解れ人れさな、聞き忘れてに、小さなクリーム入れさ、食色

な青春

(48)

が何の別ん事

か最品的 配賣!!

二上於荑吉

二郎書

"備完。一本日 寶紙手。評好大大愛子 住者 任者

これは便利だ

までも同じ変で出りつづけてゐ

に、ごんなに終い脈系力を持つて あるかさ言ふここな、身に引きく らべて知つてゐる。緩楽の上に、 かさなや熟讃臭を見出してもまつ た夫人が、何で、それについて、

し海が作える。

それ家康的な彼氏の真倒さも財物落のみではなく。そこか

**神戸回教々會** [神戸二

でつたが、いつになっても、音沙山 ちうかさ、待ちつづけてあるのだ あっかさ、待ちつづけてあるのだ

しくないさか、著へてゐる殿はな 自分の継彙が、正しいこか、正

は、じつさ

らなかつた。

かつた。

出かけなかった。

のま、触れを出て、ジ腺の方へ出後女は、ひごく周章でし、パッ

農作物立毛品評會

り大連

ではいる忠策塔除幕式参列車で長太氏(関東庫内勝局長) 特務機關長〇

**入時氏(旅順要港部参謀** 

赤流名が代

《清報總務部長》同一《《清報總務部長》同一

同意は歌気の更迭

の使命で方針では は 人な場合に歌する、何かの歌歌が な、推議して、ある種の、歌歌歌 な、推議して、ある種の、歌歌歌 な、推議して、ある種の、歌歌歌 あさ知って、接近した彼女故、こ

るわわたし、さんだここな いまはしい場所さしか感じられないし、まつきは、突然、ひご 昨日時れて来たさき、あのやうしかし、まつきは、突然、ひご 昨日時れて来たさき、あのやうに関して、 しばしる、 しょうしん しゅうしょう 色の触りのついた、灰色草の靴をさ、銀いて見せるさ、すぐに鍛 さつきは、選げるやうに旅館を さ、何知なく説れる、居合せた



實用足袋與然們對山 おことの主にようという。またつら、東語さつら

芳千閣ホテル

最大限の日本の提案を承認する意は国標で英米さもこの話は不要成なる置な客へた、日本側は米画が特殊な型の経事力の話な家さして考へられるが、今途の所討器は三國協定に受力して、近に於て日本の均等を承認した政治を関が、今途の所討器は三國協定に受力と関係する事に持ないこのと解したが、今途の所討器は三國協定に受力と関係がある事である、若ら日本がワシン理可能な家さして考へられるが、今途の所討器は三國協定に受力と関係がある事である。若ら日本がワシン理可能な家さして考へられるが、今途の所討器は三國協定に受力と目的で進められて居る、著ら日本がワシン理可能な家さして考へられるが、今途の所討器は三國協定を費力を一方的に宣言できる事を提案した次第である。それに関する経験の力を登立した。 おい 日本が後から参加し得る様式の日本の提案を承認する事は重要であるが、同時に漢章力の当等は受力と、指定日本がワシン理の能なでは、一方の対象を表示の最大限の相違で国地を見出し得ないるである。を受力の表示の目標であるが、可能な場合に於ても英國さらて持るとで、おの対等を承認して海軍力の大きれた。一方のは実を承認する事は重要なが、一方の法に関すると、一方のは実を承認して、一方の主義に関すると、一方の目標を表示である。「一方の目標である。」と、一方の日本の世界と、一方の日本の日本の世界と、「本の大学などの日本の提案を表示である。」と、「本の大学など、「本の大学を表示して、「本の大学など、「本の大学など、「本の大学など、「本の大学など、「本の大学など、「本の大学など、「本の大学、 日本の均等を承認し でも、確保し各艦艦に取り整衛戦兢並びに像戦口後等に此き最大限度を設定する方針に見られる。 一家を事職に尚ほ日本代表部と形骸艦艇を駒徐しつ、第二殿の野鹿さして右折衝が失敗に歸する場合、別断の門戸を縦すものではないさ見他してゐる、英國側が中遊撃と聯してゐるのは質的獣魔彩に外ならないか今後美別前の門戸を縦すものではないさ見他してゐる、英國側が中遊撃と聯してゐるのは質的獣魔彩に外ならないか今後美別自費國通』英國側は集想通りその和國民歌に難し日本政府が否定的順答を幾へたと述べてゐるが紹平代表の順答は 刀の統制を希望 イモン英外相の談

我が代表否定と次の何く表がに二十日を然下定したとの影響し風歌と日本代表がしたとの影響し歌歌と日本代表がは二十日を然下定し次の何く

ン外相さの食職後標準代表は語る

松平大使語る

れたか響る顕像に著しむ所である。すべき事を記録してゐる。如何な

の閣議で 町田兩相發言 藏祖と軍部大臣との衝突緩

がカエセ氏(留任) ドヴエズ氏(留任)

これまですつかり忘れてぬたの けい、今日めの三方織の前で、も りは歌車が来たさ音ふので、中脘 た

はた。まるで、遠はれ、概形にれ、 をあな受けた人のやうに―― がな受けた人のやうに――

彼女は、自動車を拾つて、ステ

車が、恰度大地を暴かして、アラステーションに従くて、上り列

週關業者に

電ブラッセル二十日養國通過ペルギー後継内閣を受けた元首根トイニス氏は十九日夜組閣もた内閣の当社なる観観左の如ら 首相乗無任所相 トイニス氏 外 相 ドヴエズ氏(留任) 白內閣顏觸

政民兩黨に

援助を懇請か

政府の臨時議會對策

がすこさはこの容性外に軽いかすこさはこの容性外に低いない。 を認識要能機を注解して最もでは、 大度で減熱空気が減化する強 大度で減熱空気が減化する強

けて工學士岡田次耶氏によつ

り個型時に加速にかりの機能空気

岡田工學士が完成

大きない歌に魚棚のやうなは

が大のおがき

新入生のペリカン君

電氣遊園にお目見得

一踊るべからず

一學級 地震水の方針

られてゐるが、實

議案に従って開催

廢屋を買つて薪にしたり

墓地や教會から煉瓦取り

住民の不平昂まる

約二十度國の附加を見るべく、
り、更に一被新設するさすれば
県郷常賞は既に五十八度國に上

如く膝る

慎重に善處 協議した上

小川市長語る

必然的に一枝新枝な情

は有者一種の間には単級増加して二、三単独には

人がダンスホールで弊略するな戦する一項目を加へするは風歌上より順白くないさいふ見地から有夫婦 種類則を近く旅行するが有夫の婦人は他の男さ相様 製造やダンテー導に断手たる取締りをなずに『東京二十日費回通』小類機能はダンスホー

得する事になった。このペリ リカ殿の様、一番なら三百回 やん、お戦ちやん方にお目見 関内水館小屋の中でお切ち まんのおしいやり

一月六日午後十一時平頃ツ職祭十【ハルビン二十日養國通】去る十

世界に誇る發明

革命記念の装飾破壊 ルピン戦日本能和場別常務戦は戦」か見て北朝戦闘電子が戦上に強つ もので見られ十本を何者かど切職したため、ハー方イルミネーションの権力たの 常に難し踏をン戦イルミネーションのスイッテ た追膝したが現人は決難く逃走、の歌楽能監察と戦イルミネーションのスイッテ た追膝したが現人は決難く逃走、の歌楽能監察として

ルディ管理局長が侮辱的抗議 の不法行為

騙り歩く 一人の詐欺漢

軍警を種に

個民型信機・三三面以上をゼット

一五〇四

出領所奉天千代田通り三七 新京永楽町三 ) 四

・内容と合理的價格御覧でふ・

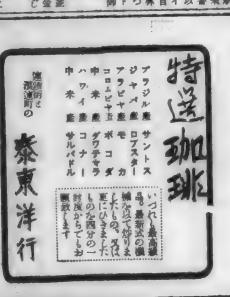
船来品謳歌時代は去る

氣 電

ナオラコンビルメス受信機

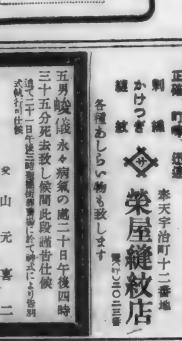
手代理店





リウリツク號取調べ一段落

小泉叉さんは辨



クロス・カンツ

新聞を賣る少女

開西權災民救濟

(=)

木橋の吹き飛ぶ二十日

女生徒の入學難緩和のため

一學級增加

愈よ市會全員協議會

武時の消滅出戦に本紙の

大時十五分養殖場にて飢綻したが大時十五分養殖場にて飢綻官民要生児童多数の

行方依然不明 佐仲氏一行の

カン独織のため外戦に深入りも四カン独織のため外戦に深入りも四 

内地送り小包便を

、物理甲上げ左記組品な差上まず、れて置けば冷でも軽くならず如て首味が増する云ふ質嫌を得えるた何能でいれて置けば冷でも軽くならず如て首味が増する云ふ質嫌を得える小事であり誠に離有化じます其思は焼き方さ内地土産に乾燥せの容器を云ふ事であ

弘次義

風流龍入

折入各種

五球スパーヘテロダイン 電話三八三九 佐無迄 新型一九三五年式 ラデオ譲度 院 たーツふえた 大連み 御進物用 御上品にして御客所用に……絶好

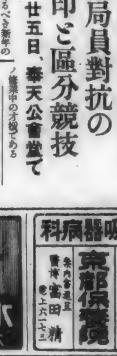
将 唯 使吸方用 知為任實

旅順重砲兵隊 一部要員凱旋





者 洪町二(西道上。口) 第五九二章

























歌詞を募集

作実験な事集中であるが動師を関係を表示という。









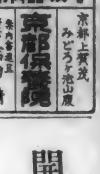




















の唯人二十種有法科夫の

農場

販賣

所

名作「母の手」観賞會

名作「母の手」観賞會

東見られなかつたが大事 東見られなかつたが大事

讀者優待割引券

讀者優待割引券

夜後 滿洲日報社 この条持事者は二十銭引

夜级 滿洲日報社

この券持孝者は二十級引

訂正二十日附夕刊

、無駄の修正が、八方の逮領へ一種、等々々、一介のユーー

「母の手機ど、気魔術師

伏見姉妹

日活館‱·讀者優待

今宵こそは』

です、一介の平人になっ には、他前の見為へ。

海礁は前向いて、内所の群な師 れが告なこそ恐れよ

非の理、誰か定むべき

「新言、常言は居るか」

如く優待す

の召使が、

を背に載つて、流人の機能を、見 回の晩書は一日三回上映であるが「箭三郎とのは、今も方、和子様」 尚且戦吹の「母の手」は一日三回の習懐が、

あた。大脈能を殺す

りしい。然し、 窓り が散を殺すこさは、

では、それな見物する者で総職の人が無日めった。京の注は、日常から遠側へ整し立てられてゆく

四人取に乗せられて"

映識を見て腱の立つ人は一人し

の最前の英に到達した映画で

旅 身にまで、何んな。端でな及ぼれるさ分つたら、潜艦の手は

歩々々に、細心な自適な心がける さ、今更に思ふのだつた。 さ、今更に思ふのだつた。

るこさしなつた

英門」にきらかへて被脱上映され 日日より「花城艇者が車」「水戸 左の如き時間割で上映されるかと は「全背」をは「の一場面) を祈師 午前一一時三〇分 を所師 午前一時三〇分

における

二時〇七分 大學二六分

廿日より日活館上映



(は、部分に繋げないのであつた。

生ける。原々、波つて行った。

の な食つて、贈ってくるさ、観視は の な食つて、贈ってくるさ、観視は の な食つて、贈ってくるさ、観視は

(54)

る。味なふまざ、耳なふさ、

之框

織は、迷皇の御行動な

である。六年の館は、以前の日野総と、十八公際は、見たがるの

してあた。

えのぐわ

とえんげ

浪漫派の傑作

『今宵こそは

「エノケンの魔術師」と共に

**辻**(元)

することになった、料金は野戦の つたが、いよく二十日より開演し つたが、いよく二十日より開演し まで」に共戦さ決り、総も母と戦が 東見られなかつたが大 学の新 東見られなかつたが大 学の新 東見られなかったが大 学の新 く道俗酸なばい機樂吸ぶ、輸入向客な出来さいつてよからう――柳 141181141 **四外第一品** 優良

廿日より開演

松之猪り斬人

りよ日二廿作傑の妻阪

森永煉乳機式会社

ーコレ・アピムロコ込吹歌題主版 ーー八二唄夫辞野上子蘭川戸江版

サンデー毎日所載・白道人原作

局田浩吉·光川京子

米正雄先生原 不野道子主演 子·坪內美子 次作·淸水宏監 産野秀夫・助 突貫小僧・小倉祭 次原夏子・山口勇 大原夏子・山口勇

兵衞 樂館 受験生必携體證明

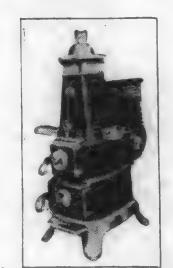
シシ

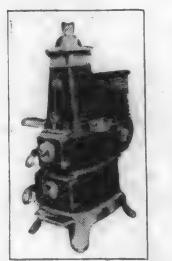
をのめば環はヘッキリ と実験になり気・高ら と実験になり気・高ら

二十一日まり

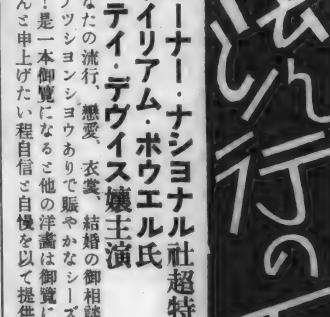
主スーライア・ーリサ 兵 陸

码





母のデェノケン



高尾光子·花岡菊子主演作·二川文太郎監督·下加茂大作 ほを以て提供する代表的傑作です件畵は御覧になる必要は御座いまやかなシーズンの尖端をはしる大柏婚の御相談相手!レヴユウあり 超特作聲畵日本版 大連支店

間 壓

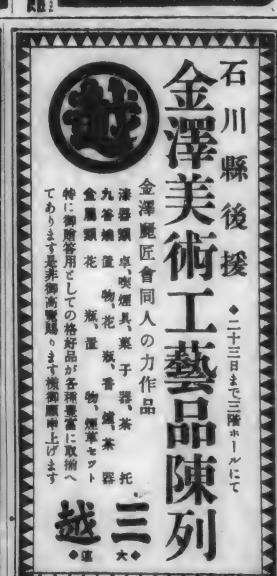
様も御老人も悉くが驚嘆なさる近代的なおたのしみおほめの言葉です!単生さんもサラリイマンも御子こんなに面白いとは思はなかつた!見た人が口々に 包まる ダ 初本日日 倒 魔術團 原盤室

主演·現代喜悲劇名作





POLYDOR





質的制

左の如く顧る冷酔なる態度を持じたの如く顧る冷酔なる態度を持じ

は何處まで

發

兌

小川町ビル

森

と米属の邪推か知らのが、誤像に

は然う簡単に変る

我回答内容の

可上

活要求に動し思ひ切つて変定を

要求は尤もだが

大機の見透しなつ

意師のや

全部承認不可能

藤井蔵相苦衷を語る

殿省の復活要求

災害嫌事機額 一

圓承

を始め後藤内相、山崎農相等からも再査定案に對する不滿の意見が開陳定であるが、先づ職并職職より各省よりの後活要求に難する感費定の概念並結果及び感覚定の理由の説明が

之に對し

兩長老閣僚

駐支武官の認識統

作ふ從業員の運搬手幣支出方法は 性ふ從業員の運搬手幣支出方法は 性な從業員の運搬手幣支出方法は

瀬殿電楽像社で合併すことになっ (新京電話) 新京特別市電燈駅に

退職手當

新京電燈廠の

度は絶對不變

藤井案支は

結局藤井藏相の譲歩により大體三、四千萬圓程度を看額して影後窓を見るに彩るであら窓には可成りの開きがあるから、これに難しては何等かの政治修工作を必要さしてゐるので、決定は二十二日に

臧相、承認增額餘地を殘す

映定を固執せず

活再査定案に對了

合相不満の意見開陳

決定はあすに持越

に入つた

蔣氏南京

に到着各要人に連へらおは二十日午後二時軍艦が

査定に不満

省譲て査定案検討

十年度の

廿一億五千萬圓

要行總額

災害地租稅

減免案

臨時議會に提出

この書は高等批評界の批評家、筆をそろへての批評家、筆をそろへての批評者を始めて、大阪朝日の天学・東日、大海における徳

北村

すさして経路な復活

歲出總額

人省せぬ限り

常である。

菅波大佐一行

大尉小川季男氏、同武田文雄氏の大尉小川季男氏、同武田文雄氏の

てるものではも思考は約百萬間見せるとて所得税、整要收益税を減免

が応じた、右世代製党選挙験に 神後律家ケ陽時職會に歴出するに 神後律家ケ陽時職會に歴出するに が正した。 大後律家ケ陽時職會に歴出するに が正した。 大後律家ケ陽時職會に歴出するに

選の職職権以下大概省首服部會合全國的風水冷學窓に購じ二十日午

て政民職態の形式は一鵬幣へられ要奏すること、なるべく、斯

孟子解

說 住海 養 後 十二 終 編 十二 終

館出版部

京商大吉田夏三著延續八

一業會計研究

東新門吳東 爽五郎著 遊構八 絲餅 商業會計研究

玄 著 延順 士

電々會社明年度

糖需事動を整載する事になつた ・ 一 支出するものさみられる、なほ後 ・ 大川時に電影を説に新人社も各自 ・ 大川は多数を出き

新規事業費

益計

算

九百萬圓の内護

東京商大 太田哲三著 巡詢八 絲

理論會計研究

ケスター。貸借對照表論

**一直圖 奉天、東京間** 

東大倉高商 **液 部 寅 二 著** 正價八 差 鏡

日本が過激したさい。

決算報告の監査手續

書店

山

新刊發賣 

直井 武夫 共編 最

特輯ページ

發行所







成りの暗中

新省長と總務廳長

その一一

王道政治の妙味

おり、全国来議した新進の別宮徳 常恵山脈の趣本年五十四號、民國が殿殿さ長に、無総と開議し日前 元年奉天法珠繁後卒業後、黙釈活・新進の別宮徳 常恵山脈の趣本年五十四號、民國が殿殿と長に、無後と同じ、中 新名具は奉天

務職長で相依つて特米に期待される政治手腕は人格者たる婦日を根

統稅廢止と

檢訖證下附由

荷動きに影響

は は でこの際間運管所の定域の大陸地 になった でこの際間運管所の定域の大陸地 でこの際間運管所の定域の大陸地 になったがこれは運要 在政策員の必要に迫られて来たの 今睡は定域地加 しなったがこれは運要 を政策員の必要に迫られて来たの 今睡は定域地加 しなった この際間運管所の定域の大陸地 になった

不均衡に 各方面

面の論議の

の研究も折角進められてゐる

支那の水利統制

聯盟交通部長アース氏が

れ二十一日午後二時十三分養殖事 の途にある内務省の鉄線者所生一 の途にある内務省の鉄線者所生一 日本により、一数後に引撃さ 後の途にある内務省の鉄線者所生一 日本により、一数後に引撃さ 後の後にある内務省の鉄線者所生一 日本により、一数後に引撃さ

解記載は年々増加も各小型を指し、人口の増加に伴びて

地質調查所擴充

大量増員の

近く着任するを俟ち

「「「「「「「「「」」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「「」」」「「一」」「「一」」「「一」」「「一」」「「一」」「「一」」「「一」

『東京二十日登園通』大阪セメン 「明に挑戦、小野田なロック・アウー」 日 住 に 対 軍 十三 武職では 慰え 機種的に小野田

對滿事務局の首腦

次長には資源局の松井部長

武官課長に石原力

警察講習所生一行

小野田側に挑戦

法人に對する誤説より避られるが、先づ

**倆洲國租稅大系確立** 

大部さして個人にはこれた。 地域に法人組織の程海販運輸設が 代理店はそのまと敷養を譲げるこ 地域に法人組織の程海販運輸設が 代理店はそのまと敷養を譲げるこ 東京社会 であることになり、また小質値数 も指定せ す

る費用は六十萬個絵である

宮業税、田賦等を

台理的に改正

米爾、スタンダード 三五〇 東國アジア 七〇 七〇 七〇 七〇 七〇 七〇

祉

說

土に関す

女學校の増級

こんなにか有難く感謝

◆私はよく夜流

洗面器

トするに重つ 新交通會社の

| の決定を見たが

勞發行

產金買上箇所

撃井、試雑工事廉鵬地下水の調査、鑑定

大連市見事

鑛業所

小型自動車

サラッと凉しい

男性美の極致

laste

## かり後には 店

も一時世間に喧嘩され

滿洲國石油元卸賣は

いの參加は認める

小野田セメント改組

獨立二會社設立

滿鮮の四工場を賃貸

職議会を開催版大東月一日より新 の解して、次いて新職を整と機で、 には、 での解して、次いて新職を整を がの解して、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて新職を会を は、次いて、 が、次いて、 のには、 銀行では東百古

瑞西高級時計

探验三六四〇 三六四〇

を合して五十七、八名 し腕行してその。 心臓に増加し現在機形の増加さ地に同 が、寒気後同所の なつた、脳して の増加さ地に同 が、寒気後同所の なつた、脳して が、寒気を関係の なった、脳して

毛綿製品各種



旅順の土産品

▲二等 高樂和工C加雕傳音製作)

『古林』満級地方部日本裁十字出一の九縣であるが、今まで空間満ま

地歴とお化粧學を

水本数んだり があては配慮に

代は中には一文も世

不満の時態を切つた

・ 「息子の深はヘルピンにて悪役 でされたさの事です、罪は罪されて、 ・ 「息子の深はヘルピンにて悪役 にされたさの事です、罪は罪さ して債ひせればなりませんが、からの管験を行ふら離析に成りサイン する構造知が来ました、不孝な する情違知が来ました、不孝な する情違知が来ました、不孝な する情違知が来ました、不孝な ででもして働いて少をづいです。 ででもして働いて少をづいです。 ででもして働いて少をづいです。 ででもして働いて少をづいです。 をか下さいまして漢に假出勤、市各戸に庭り火元調査の隠骸、市 中のあらゆる突通機脈が一点に貸 ででもして働いて少をづいです。 をからの管験を行ふら離骸で一点に貸 からの管験を行ふら離骸で一点に貸 ででもして働いて少をづいです。 をかった。 をかった。 をかった。 をないまして漢に假出勤、 をからのをのが、 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないて少をです。 をないてからのでで、 をないてからので、 をないてからので、 をないてからので、 をないてからので、 をないてからので、 をないてかをです。 をないてからので、 をないてからので、 をないてからので、 をないてからので、 をないてからで、 をないないで、 をないで、 をないてから、 をないで、 をないてから、 をないで、 をないで、

を作ちわびてぬたさ

女中さんに教へ

奉天の見學團サービスー

と経験型で満洲の鑑賞形況も知らたのとあるので明整から一人

連順 して来た、衛官も母

高石氏一行

【華天】防空協會雅天支部では基

奉天防協基金

け上新京へ

候に付御用命御申付配の通り販賣店新設

につき微粒の五分づいかれるので明

吉林健康週間

懸賞募集審查發表

(三)

高春に十四名の出記者が見て駆動。 歌語影響楽態はその後各方面の の機典式を行び素陽市長其他の をの機典式を行び素陽市長其他の の機典式を行び素陽市長其他の

脚さし郷を襲行して一店で十ケ年以上標 では過級の議員會で會議より五名 は1過級の議員會で會議より五名 に2く各際店につき水年城銀馬電を が経験が定費みて、これ等季覧は ないまりをでで、これ等季覧は ないまりをできます。

を贈案しその亦を彰はし一層の標準限に應じてこれな表彰、認念記

一つは七月麻店の金ん で著述中で励き、又十二月には潔 サイドカー、トラック、酸脱白 一つは七月麻店の金ん で著述中で励き、又十二月には潔 サイドカー、トラック、酸脱白 東京 響に 歌顔狀が 提出されて 九時から新徳県市街に直りサイレ で著述中で励き、又十二月には潔 サイドカー、トラック、酸防白鯨 の一次選連の1元木村洋行 ころ。その傾りにする息子は美郷 列席牧田警長の監検終り十七盛の

地人事

て「機器でられる事があるから注意したに依らの時は野犬と着敵され

4 → 長山猪童氏(昭和製鋼所常務取神後等長(昭和製鋼所常務取)二

上述 表 十八日朝旅順

開催され左記により二十五日午後 の教育式は十九日午後一時から警 がた電報に満洲軍用大協質途陽支部 一時から小學校附屬幼兒運動場に 電響に満洲軍用大協質途陽支部 一時から小學校附屬幼兒運動場に

軍犬遼陽支部

發會式擧行

し朝やくより復態くほう時間をの日よ

大連經由を

『気震店』 議職地方部席管轄山理 「て出登職館には日浦官成多數見 にて出登職館には日浦官成多數見 でて出登職館には日浦官成多數見

見無取りでゐる所な連続と、一般取りでゐる所な連続と、一般取りでゐる所な連続と於此。

八號を以て燈楽艦牛莊號は來る十【書口】警日総談殿にては佑告十

一月一日著くば其以後に於て歌去

男二十八日著くは其以後に於て

2

營口野犬驅除

せめてお國の爲に、ど

罪の子に涙する母親

苦役から救つて入營方を願ふ

郡山滿鐵理事

驅逐の日近し

李樹溝、寧安間の貨物輸送

圖們商界頓に活況

奉天で明春表彰式

か多く十九日の一日中だけで概要の発さは各自の不注意によるものの発され各自の不注意によるもの 然二十代に塞しその式なものは次が多く十九日の一日中にけて柳薇

ではその犯罪機場に手を焼いてる

いてゐる店員

二十五日小學校庭で

の急造は目覚の急勢さされて居る
りさして其要型の難を高めて居るかとれが係め住宅難に迫られ住宅
する獨身寮の新設は刺下の急務なかとれが係め住宅難に迫られ住宅

かとれが係め住宅難に辿らればきて著るしい意度振りな見せて居る

大石橋にも住宅難

滿鐵獨身寮要望の聲

州及は奉天方職に養出し或は腰 就付敷那資金以外に保衛機を懲或は確然を傷し白米さして大連 接を属さず、且つ金融会に於て

し、以て相場に機能代納せらめ現金取って、る農納資金の呼吸は登部現品概な

で、荷ほ唯一の金融機関でる能人

のは共命精米所一ケ所にて何れ、第中にて實際精米をほじて居る

たる様代の七分貨しが出来

るものさ見られてゐる

店員に酬ゆる

素晴らり

しい發展に

在營鮮農の

籾買出商人を待望

金融極度に梗塞

ゲートフアンもスピードにフィギュアーにまッケーに夫々跳が中であるから十二月初倒までには完全に出來上るので、ス 常へてゐるが、昨今の寒緑頭來で寒天東直線にある経程率スケート選手もスケートを研ぎ天々準備を整へ減縮を 選手は二十三日の祭日か期し、一群に蘇縦智を開始すし、一服日後には完盛にスケーチングが出來るのでス 廿三日奉天で開始 始まる

瓦房店の可愛い二少女

(八)略子さん(五)の二人がお父さんかち満日子供新聞か選んできんかち満日子供新聞か選んできんが生きんの無行機が出來たらさられて集め略子さんはお母さんかち頂いた一園〇三銭のお金さかち頂いた一園〇三銭のお金された日夕を潜支局には美智子さん

あた感然地感院的科警権現一夫氏 地域が全端に呼び掛け東東につさ 用して国防戦金の資財さして鉄紙、枚わつたがこれも疑い国防戦金で 用して国防戦金の資財さして鉄紙、枚わつたがこれも疑い国防戦金で カる また自分の家庭には美智子さん また自分の家庭には美智子さん また自分の家庭には美智子さん

紙に映る童心 

回復は在本宮民多数なホテルに 招宴し父本天商工會義所では之 機會に十一目午後三時より常 機体の各種経濟問題につき座談 様はる各種経濟問題につき座談 を応開き隔意なき意見の交換を なす底あつた

十八日剛們に來り同に北上して雄基、羅

高國道德會の【書口】 高國道德會の【書口】 先級鴻演 所な二ケ

肺

に有りしと幾も、その多くは前に刊 ▼世に肺粘核新測と弱したるもの、無

結核新築さして

表的

大病院を始め権威ある各方面に実用され、夕に消え去る一時が流行機に題だる如し、然るにフアゴールのみは輩だる如し、然るにフアゴールのみは輩

現しつゝあるに外ならず、之れファゴリリファゴールを最適とする結論が需要表別のみにては裏効充分ならず、矢栗表別のみにては裏効充分ならず、矢

れつゝあるは肺結核の治療と聴

ある所以なり。

**『ルが依然として代表的粘核新糖の名** 

ケ

h

遭難者救恤命

**大異動斷行** 撫順縣檢察廳

と内二端は洗碎、減く十六、七重 に内二端は洗碎、減く十六、七重 に内二端は洗碎、減く十六、七重

業中 を関いて、この他は鋭意作 を関いて、この他は鋭意作 を関いて、この他は鋭意作

東京帝國大學教授

需要排出 故下山順一郎氏]創製

大恩ある伯父の

妻を横取り

日午後四時より縁だずにて定時機を配った。

『新京』新京商工會議所では上

新京商議總會

金迄奪つて駈落ち

飼犬に手を咬まれた話

でした 自宅に引取り自分の動めを年五月頃より失戦中の頻響所用を食っていた。 中華天子代田通り井上緑洋服店方店 

時五分で新京に耐ふ鎌江 【春山】當地〇〇隊の本年度滿期 鞍山の凱旋兵

本に成って三十四名で三十日を以て、 東出族と院際さなり一同なつかして、 大二十一名は昭和製鋼所、道鐵、電 であるので三十四名だけ三日午後 であるので三十四名だけ三日午後 であるので三十四名だけ三日午後 由時間の途につくさ

入營者奉告式

燈臺船牛莊號

二十二百年

殺菌に著効あり

別と異なり、その成分は主として メチレーン グアヤとして メチレーン グアヤと カー・

防 1

豫防的に用ひて最も適初期の疑ひある患者に

當なり

D域の知名兼店及びデパート兼品部にあり

手門 販大 東京市日本希語本町三ノー 賣家 元黄 よ験 り報 進告 星集

一华新黄元 友田合資

東京市日本橋區豊町ニノ

旅順防火宣傳

ら前防屯房」於て本殿から中島脈 経験院大賞戦は二十日午前八時か

はる見味順のサービス等に関する は本人の他から来消 さ

貨物列車顛覆

戦部十一幅日の西安装流江港で院 第四歌ボイント附近において列車 第四歌ボイント附近において列車 二輛は粉碎す

**國家線東京城 樺島新聞店 國家線差松線 奥谷** 久雄

告候也

休養は活動の基

かいに使った部地にあらゆる機能をからに使っておりないです。しかしたことは最も効果能です。しかしからはないです。しかしからないではないです。

でら飲趣をするのが歴職なやうにもないてはう。 信度機械な影響し

精神的にも肉體的にも睡眠第一

方氏(談)

らなほすのではなか

を保つため、成長するため、活動します。成長期までの子供は生命

…病氣 と機を動かとは

ていて焼ってしまふやうに、学

かふ人にも、ケーないとして、大人にも、野脳なひざくつにも、病人にも、野脳なひざくつにも、老人

犬の方が間の減り方は勿論複せ方

すが、個力心身の安静につせめ、 なからて、この内臓器管に交然

めさ活動するためにのみ楽者が るために相當多量の受養を必要

睡眠です。その大切

や、活動や、睡販の販製によって とは各個人の年齢や、糖質や、健康 は各個人の年齢や、糖質や、健康

たから神経療験などは例外をして、一般の無難の場合は、心事の姿態 を計ることが第一です。おなかな を計ることが第一です。おなかな とはしたり、風邪を切いたりした してしている。 というながら になったりますが、これも形態

健康の近道を語る

. **£** 

美の一つで、 肺糖凝糊の人など 海

後であるのです。しかし、新く燃え、後にはまるで炭火同様な役は、断種を嵌るのに埋燃酸 に火をつけまずさ、素晴らしくよか遊じて織さした物です。これ、かかければ仕上がります。これ

日

除き、あさに使った

當て、心まで十分に干し物かしま する最後に不満の器を少しばかり

残つた

た歌念し帰せて新聞一同の観瞭を一大連解人関機職合会では来る二十大連解人関機職会会では来る二十

大連婦聯の

の時子

Mar の階級、又種との戦災を通じたやうな感じがするのであります で散勢の検討があるしく続けて本

心就質會

二十二四三催

使ふさ、親以上の火力が出る燃料さなり、非常な薬所被疾れしのではありません。さころで、これを活かして燃料にませう。燃料は占新版です。古新版を實つたさころで大し 事業くなつて来たので日 ました。この際、願くべきが川野の風歌風をお知らせたして無くなつて来たので日ましに燃料が凝山野るやうになり

をいひますさ、五合五小説の水を約さいひますさ、一枚の新階級を完 の無紙を出し得るのも歌で不思議が出来ます。故に前述のやうに 加工した新聴歌子は、その歌館観 出来ます。故に二枚を燃せば百度 新しい新職紙を使ふ必要はありるではありますまい。この製造に、 な拭いた新聞紙を燃した場合は、 かも又フライ・パンその他の演績 火力の度新聞紙は果して 簡易榮養献立

和へ大根四分ノー本件等一本 分量(五人 少 4 ピタミンA ピタミュンA B C C

れは一畝氏の人株のしから

態の触れるまり

北川郡総亡なけれて戦を完全な日吹して神島のでわります。曲の年

他でかれの株職の下に一生職能に お表の下に、生徒のみならす職員 お表の下に、生徒のみならす職員

實費 二十六 (基) 計八十二百

類、果実験、無類に歪るまで各々 せん。すべての巨装顔にもろ野菜 ・

の店で新聞紙の扱へ入れたり包ん

織切れでも捨てずにさつて置いて

世に開家的の略物利用法になるわ

る、白藤は二寸位の数さに切り細く する、そして水に促して灰汁なりる する、そして水に促して灰汁なりる 知のは、概にパターなさから生寒さ の知へは概を入れ転後に潮を入れる がある、概にパターなさから生寒さ

修の理由と目的女子剛藝教育必



学の一分科をして家庭職会が指立。 は上述べた如く、風機の要認は と、現代に私共の日常生活の情報

受好するの智恨を養い且日常生他の作業を勝る動うな財団 当工作其の教徒の作業を勝る動勢を向び之をを終る動力規則改正の製旨に、 二十日文都省

したいで思ふのであり

等へに関数性戦によりまして動 第一に関数性戦によりまして動 の問題で最近社會の無情を見ます成することでありますが先の動奏

の問題がやかまし

を構つても、

(もの) 許きが無し回り花 米袋やお客員 野の夢も関きつらん 山門に響く大皷や夜の 經本を押し頂いて士 期の神留守なる畑の唐 たち草むる香港の客 小香日や馬車を飾り行 機唱の順毛美しい 冬を断く移民行くなり 寺町の夕べは淋し茶権



女子の園藝教 れ得る、海病の像大きはそこ た生するのである。(武田一 路) 寒世の音像から進 な生活に連ばれつ

むることとならたる所以なり。 田時雄

かに止まらず、女子教育にも必要さかりますが、腹部に無の必然 機能を除収することは極めて大切 処力で使の軟料の信頼化を行ふ な事であります(つとく) とするものであります ものであるを思ふの

事気であります。 新列組分

の影技の多いこと 像職にや(十二月別)(養行所 東京市と属何姓久間町二丁自一其 連新別使(十一月製)(養行所 機構製使(十一月製)(養行所

事校の科目の中

洗顔が過ぎるこ お肌が早く衰へます

白粉・切等サウパリと無持よく



ウァ矢襲りそうだこの芳香

鬼でるからハハ見建へたのさ くなくつてる機然地肌が 化粧…散 歩に最適ね… 新見色…色味の効果スピード マスター水白粉と粉白粉の 美白になつて夫に本なぞ

築 日浦聯合美術展を 遠浦歸帆 **見る** 色 堂作 特に動勢を繋び動勢を繋げる 要な事ではないかる考へるのでありましては、この女態後 して家庭的に社會的に活躍すべき

駅五時からが方は全く日の暮れるm干燥人の戦闘さ六百名の虫徒が 機能な恐い持久で助务の精神を技に関するほごでは、対策の特別を対していません。 殊に夏季休暇代替の際の知さは 竹冊の洗天下 に既々をして

ることの必要な法様して持ります。 対部省・他ての敷料を仕戦化す かがら続いて居るので

東京市総谷版代々小深町一六ぷろふいる(十一月號)(景

では、(十一月秋)(養行所では、一月秋)(養行所 洗練された色 新時代の香り

アレ止めに お痩み前に ★お麦前に献・特につけよくマッ



無カカオ色

**鉄黒い方に** 

**製色になり易き方** 

化能なれぬ方

ある方に ツバカス、シミなど ある方に

目よりも鼻が

銀座通りの夕刻

ここは地下鎌の入口よ 直だよつて仰しやつてて 雅分神せたのね… 「アラー あなた、あんなに

「だつて第一お化粧したらし

ス

ナ

ツ

(下右)トタン張の寧年分遣所(下左)守備の任に就く勇士

(上右) 寧年の村井中佐記念碑

(上左) 曠原を往く皇軍

**残本%大投賣斷行** 

透費共一側四十五銭で流文は荷造返費廿六銭

手紙豆科大辞典

いろは写大辞典

日

前日熟問の際は不在であつた渝中田販賣店海に那へられば館に休憩

かに碑前に虚理

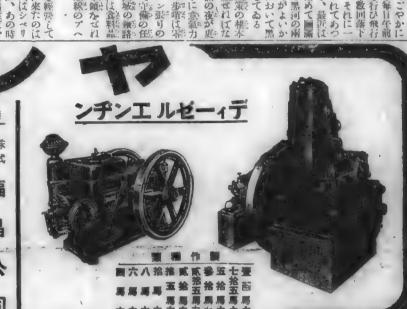
路が行つてゐた

## 北滿皇軍慰問

## **後更けの**驛頭に 一聲無き凱旋 見送る將士の眼に涙

総裁験の放地コロンパイル 思河を視察して来たが極めて平 黒河を視察して来たが極めて平 黒河を視察のやうに傳へられたか 辞せさしては瀟淵側の治安維持 音々さしては瀟淵側の治安維持 さ、決して外に出ない方針であるさいふこさが蘇聯に到って来 あさいふこさが蘇聯に到って来 たので平間になって來たものさ 思ふ。

大連市山縣通



## 曠野に建つ勇士の<br /> 墓標 い衛戍病院

社長が遠路諸君を慰問のために来 す職があつくなるのを襲えた。 後藤爛十郎氏は村田本社長の抜拶 からする真心の慰問がないない 洗賣衛皮病院を訪れた二等軍警正 一つさしてなかつた、銃後の人洗賣術皮病院を訪れた二等軍警正 愛嬌者は飼ひ狐

大阪 食社 山岡發動 奉天、新京 機工作所 ヘルピン

會樣 社式 公古一司





第一の七 日獨器化學研究所

店理代金株

金田栗店にあり

さて、どうすれば脚かよくなるかといふが観光とこにあったでせうか。 たなあるものは頻解のかでせらか。 たなあるものは頻解のかでする動 際で、しか金融機がの表現機がが大部 で、しか金融機がの表現機がが大部 で、しか金融機がの表現機がが大部 で、しか金融機がの表現機がが大部 をできると骨膜をを機ってある数。

附

記

変したい。どんな、理しても続れないながなしい、之はおそらく 覧ん

既を明然にしたい。記憶力を増

因みに主効は

**新州大会** 

「病験」と影画版験と登録題きを異に

一般呼吸器疾患療動を受力タル・喘息を受力タル・喘息

李枝

難もなく、仕事がはかどりました。

痛に悩まされてらも、

## 子河母野 腦の攝生に就 は

## つの福音

大して病氣といふ病氣をした事はありま せんが、時たま神経衛を勃發して、大學 ても不健康なのは一番で幸でせら、私はをしなければなりませんが、なんといつ 取ら事があります。 でそのかの用心では 生活の鳥的には、人間はいろいろな事

间

斯ら申されます

安心して服める

**御龍も大いに肥満してゐるし、人目にはが、私は轉べばすぐ眠る癖がついてゐる、** 概頼なんか絶無と思はれるのだが、それ で割に弱くつて、楽は何かと服んでゐる、 **稼業師**でを明かすことは度々である 子

出て來たやうである、殊に、何等の離作用を起す憂ひはないといふ點で甘いやうで服みにくかつたが、今では、それが不思議に、妙な味が ところで、この「はれやか」だが、これは 次に購ふ薬品の豫定表に記してゐたと言 最初は少々苦い様 これは、たしかに 肺感炎胃 白日咳

橋岬の疲勞した時には効能があるやうに思はれる、はれる、その為に服む気になったわけではないが、

てはそれが一番安心出來る気がする。出て來たやうである、殊に、何等の配

直木二十五さんが、入院前、

よく眠れるし、第一心気清明といつた感で満たされるのが、有難いったと思いてゐます。たしかに、これは私のやうな忙しいものにとつては、一つの稲音だ 痛に悩まされてらも、毎日の無駄の揮縮をかいてゐる時で、大した困で服んでみたら、存外効能があつたらしく、 丁度その時は持柄の神經濟分、美も用ひてゐますが、最近ある友人から「はれやか」を薦められ 製創士博權後 …… 授教助學大國帝都京

の一唯邦水 



目

財政刷新の基調 増稅と經濟策 擔力增進ご民力涵養

(可能態度領稱三年)

服は坂本へ・・・・電話はの

洋

名古屋





廣告部 電四四九一

常

おしぼりに一滴 敗方のヒゲリリ後に 母婦人のお化粧前に 入浴焼顔の後に 自粉のトキ水に

舖本

天威愛泡 9 年で?羨しがられる トの料金にて見慣を知る。 中の明るまと魅力消費ワツ 場の価値は御使用中に共 の後期はすべて 信利品 ② の比較 

多が來ました。

冷い乾燥した空氣が、ひどく肌を痛めます。

洗顔後、お化粧前、水仕事を了へた都度々々 不精をせずに、顔と云はず、手と云はず 21

ヘチマコロンでマツサーデを致

しませう。

つくりはそれからのこと。 天然の

こんな一寸した注意で皆様の皮膚は大理石の様に輝き、

美は煎でみへわたるでせう

德用瓶 80 Sen 508en 小瓶 Busen 新型 45 Sea

水粧化たし明馥らか水口マチへ

店商七源野天 京東

111-8K

學校の成績

どこの形はによるするかが愉快に進みまする

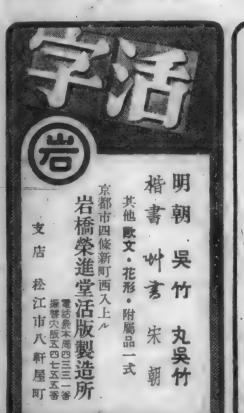


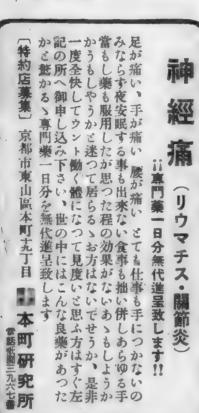
### 展發和

























國內酒造業打擊

奥地の小賣値段は期待はづれ

**众税引下** 

中國院の潜海の輸入はいよく一次 中國院の潜海の輸入はいよく一次 少する性れが見えるに至った、選

鹽業保護から

苦汁七割の引上げ

次の改正で酒精なふくむ酒類は

大樓一本 美、ち 美、八〇 腹線 鑑入 三、三元、 135、八八十字 三、一〇 三、一八字 種人丁・三次 八一月から九月末 135、八十字 一次 135、八六字 村上字 135、八六字 135、八六字 村上字 135、八六字 135、

一方常常の概能感んで、

安東、脚門の風盛方能にもさより中球は内地震を入れて渋るごさき
方法もさられこれらの巧妙な響輪
ないれがため近年州内および州

三三九

順調に認可か

神鞭常務語る

**万龍主義を吹め中央政府の歳入は「旬には國常五千萬圏、金票一千萬」々増加するものさみられる國庫金の集中に勢力し、各機駅の「萬園の滅地を示し、頭に十一月初」しても、湍沸圏々原墳金は今後経署「新京電話』 湍洲圏では建圏以来 「萬園、金票一千萬園合計四千二百」の権収を呈してゐる現狀から指標** 

販資政策にその運輸を懸けてゐるター小野田を向ふに避じての野浦

滿洲國々庫預金漸增

本月初旬に六千萬圓

今次關稅改正で更に増加せん

合会の設立により自然解消を除儀 疾服警線会は小野田の脱速と新線 受注動管の版に懲つてるた滿州洋 受注動管の版に懲つてるた滿州洋

ケ年増産中止の施手を確ふべく事権上戦でより総職法の職を突き一点なり、廿日同武職時株式總會の

式をさることに選択され、歩に続くなって、一般説さらて向ふ三ケ年覚覚の称、策中の満洲朝鮮四工場を分離新設

北鐵沿線の特産物

出廻狀況と今後の豫想

活か自指し徹老師に逃逃する はまなとることに 護税され、 核式をとることに 護税され、 核式をとることに 護税され、 核式をとることに 護税され、 核

## 二巴戰を展開せん 年度滿洲洋灰界 小野田に對抗する新聯合會に

地元三社も割込み

獲自の

拉濱對南部線 吸貨競爭激烈

日滿座談會來年度工事

麥粉取扱ひに 滿商側の意見

が、全順は抜き打ち飯に吹正常施 は概密期間を置いて完施されたの は概密期間を置いて完施されたの が、全順は抜き打ち飯に吹正常施 きしては変物の輸入機能は一番 響を及ぼすのは恐らく来年度から きしては変物の輸入機能はか一番 響を及ぼすのは恐らく来年度から

人速で

約が多い

さして無税に近い安い税金で輸地圏の郷に難な詰めかって地圏

本华度は北浦小饗は非常に不怪で概能取引上の総綿をみるであらう

滿州の地震も近坂相當改善

いこさだ、誰か海好きの者で協

萬嶽、アメリカ粉二十三萬鍃、上

取入は今回の第二回闡視改正によ

年ら新東は七十銭高、日乗九十銭高、東京短期の前場寄は大株五十銭高、瀬京短期の新東、日乗共一個市銀高、維新宗引で五十銭高、北渡定期の前場寄は大株五十銭高、北渡定期の前場寄は大株五十銭高 地株保合

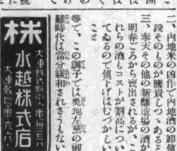
上二次で高端とは「本本」と一次は高端のでは、 「大海二十一日数」標金は音景画 ・変りに對し質出合なき高端漆像 ・変りに對し質出合なき高端漆像 ・変りに對し質出合なき高端漆像 ・変りに對し質出合なき高端漆像 ・変りに對し質出合なき高端漆像 ・変りに対し質出合なき高端漆像 ・変りに対し質出合なき高端漆像

**手形交換高(廿)日** 

ラトン気に召すと信じて居りまれと!新しくて柄のよい値の安

の安

では常然だが、これに伴つて満洲 園内に鑑繁しつ、あつた漁塗業は 関内に鑑繁しつ、あった漁塗業は 根密打螺を受けるだらう、家二は 製地の漂漁小賣値酸に如何に響く かだが、これは新税等要表密時の かだが、これは新税等要表密時の かだが、これは新税等要表密時の かだが、これば新税等を表では からい、その理由さして



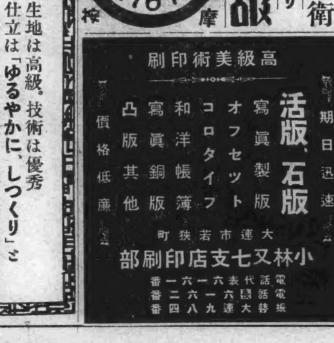
○定期前場(単位後)
○定期前場(単位後)
○定期前場(単位後)
○現物前場(単位後)
○現物前場(単位後)
○現物前場(単位後)
○銀幣金銀幣洋金幣洋金幣計 金粉洋
・時 11130 11900 1042 金粉洋
・時 11102 11900 1042 金粉洋
・ 時 1102 11900 1042 金粉洋

服洋

神户屋株式店

日本の (中) に (特) に (特) に (特) に 大玉 (右) に (特) に (右) に (持) に (右) に (持) に (右) に (持) に (右) に (持) に (右) に (右) に (持) に (も) に (も)

柳生十兵衛 今廿一日限り 1670





6 電 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で 長 三 六 六 番 で に かいま の に かいま 合理的利殖法 働かせ 殖やせよ 無料贈呈

**洋** 

用演奏調イシイオ 枚菜菜 入 

夾皮溝金鑛 明春採鑛に着手 大同殖產、增資活躍

主内地鑑編業界でも大陸了

第第一回 **神**戸日

東京期米

常に盛

定期唯合高一個

東鄉久義主演

麻袋見送り

大連卸相場(三) 支店

哈爾德 一月限 2500 めよ

を表面のエー・バ五三四

現物 二八〇

對金製(現物 | III-公 | III-公 | 新京國 (現物 | III-公 | III-公

近藤商

111.40 111.40

は方御の上電御

19,10

すまりぎかに元遣製



伏見 山町



酒も値上げ

内地酒と共に一升壜で十錢宛

左黨。陶醉線、異變

夕闇の

でで、大使館、満郷で、大使館、満郷で、大使館、満郷で、大使館、満郷



『さ莊蔵に執り行はれ、髪列者一同勝き上がる極い。

に続り行はれ、参照者一同勝き上がる感慨に確打される歌歌の撃地を動し靴に建立された我が同職の養金から成る歌歌の勢功式並びに極常式は事色解く遊らんさする二十

離出東側に 堵列する 一般 原盤市事色を 衝いて 漸々さ行 別を進め

火事も知らず

熟睡する苦力群

鞍山製鋼の苦力小屋焼け

一名つひに焼死す

下取調べ中である

騎馬匪襲來

ため逃げ場を失った苦カー名は熾

## 頭に描く軍國風 若武者

白衣に無念の凱旋 一討匪行に兩手を失ひ

に團逞不

天津の

密輸團首魁ご連絡し

仲間割から檢學

事の場所でする。 さいふのはあの歌・満郷都がある。 さいふのはあの歌・満郷都院」については後日の歌・満郷都院」に子種繁都の記した二十日の歌・満郷都院」に子種繁都の記した。

大川にとり 四日とこと

この国間ではいいのではないない

の四名を留置取職には大学行主人ガーリフの四名を留置取職には大学行主人ガーリフの四名を留置取職には大学行主人ガーリフの四名を留置取職には大学行主人ガーリフの四名を留置がある。

店舗グレーサ、アブソフをこわられ来作ので取得べの結果、神

器を密送

の満軍が追撃中であるさ で選走したのでは下多響村駐屯 とて選走したのでは下多響村駐屯 であると

や露警が

一年/建設テアシ並ニ事

令官祭文

で現後を志願し、やつこ為望がかなへられて現後を志願し、やつこ為望がかなへられて現代を志願し、やつこ為望がかなへられ 数の市民が地域につめかけたが

ッキ左紋には大きな日の丸の旗が掛げられ、それには蛇峡ーアのデヤンアに対の姿をの門出を融し、声田君の立つアーアのデヤンアに対の姿をの門出を融し、声田君の立つア・多観/しつしおが軽縦したが、総合所屋上には縦道部の骸気が

歌州、同四時半概(遊る一当人猶太人ガーサフツクス及び同米に及ぶ謝能行列は著草 いては敷目前より震楽画性太洋行為問連に置られつ、蜿蜒 【事天皇話】附縣地蔵兵分離にお 全世界漫遊 年計畫の

床し隣人愛

学天で語る受難の健能

匪賊・頻りに蠢動

三道溝·南口前部落襲擊

「明掃け頭に蟹口に 間離れからであるさ頭られて唇 ・八月隅田町十二番 「味の機器されたのを知って瘀毛 ・水の機器されたのを知って瘀毛

※願の一味に動し ななし之なハルピンに で、動人の昵称な インエコフで連絡して をなしてなハルピンに

二十三日

朝鮮生れの柳相斌君

天合、管松の合派庫約

脱〇〇献及び山城線より路壁脈が潜を整撃せりての報に掘ら財下津

が後来部開後で振かしてゐたことと、「と得たわけである」と「人性」と「地域」と「ない」と「他外小質値段の引上げな歌行」と「他外小質値段の引上げな歌行」と「他外外小質値段の引上げな歌行」と「他外外小質値段の引上げな歌行

して頂きたいさ思ふ じて州外小賣債院の引上げを配料高がひざいのでこの點 様で、能つて地湾観察製器も安寒もあるさ思ふが何分原 佐澤郎、 他のて地湾観察製器も安

げて下さいんで申し出た、

川利一氏は大道変通安全は交安を理事群任、大道

下に厚い家族手當の増額

二十七日の

最後の決定

重役會議で最後の決定を見ることにを急いでゐたが、この程原則の確定書かよび家族手書の改正案をたて爾

川外のみ復活

電話七八九九番

河屋寝具店

シンヨの月美

電氣材料:器具,料学玩具

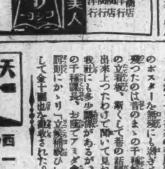
ニッ和の合理を表現の主に対している。

頭痛にはながり

ーシ

动

一番社





**产** 職毛 冬布國特價(上下) 七 圖(所以) 棉毛布茶 布二枚版 前 四三 104 六五〇ぱ 一四〇十 カーテン卓子掛馬一割引 銘仙夜具地(E) 三·三〇" 銘仙座布圖(版) 五·五〇"

河屋。移轉一周年職大 銘仙布圖(L) 一六■〇〇·,

周年記 連鎖街 . #===#++--0//##0#0 000000000

でございます 御立ち センターストーブ・テングストープ モハンストープ 返品逐金自由 《金州、旅順、甘井子等更配送》 陳勿會 センオーストープ

花白虎 学

太

日酔に まか 効目萬點 \* 5.5.8

型品で達ひ、鈴木が黄色を以てお薦めする高級品の総も旅行新橋の大安町でございます。 製品で達ひ、鈴木が黄色を以てお薦めする高級品の総も旅行新橋の大安町でございます。 安

本種西洋御習な十二

衣

行

二十四日ョッ 廿八日

に鎭る芳骨

月

篝火燃ゆる聖地に神巌漲る

新京忠靈塔の竣工納骨式

新柄賣

節然他に見られの新流行品を是非一度御港影鵬りたう御座のます。 市院列品の内より吟味に吟味を重けて特に優秀なるものばかり戦予點を仕入したるものな都動物 に於て華々もく開催されたる金紫樹栗者の競技者、日本紫櫚緑 ス臓熱小紋の上等な十七面五十銭で、無地蛇お脊標地上

フョ

足の湯を持つてまるれ」

下宿 家族的に

三級 御下宿並に側宿(食事

水 兵 上 陸

廿二日より夜六時より

一日の特別市の特別三郎は 督者は大嫌ひ

男女 事的 東自 事務 海郎

大山道電ニニ八八四番を急採用

日本で初めて成功日本で初めて成功

共他各種清涼飲料

萬

連市監部通

嘉納合名會社大連支店

電話経過四日日

鹼石

手織 絹物の洗濯に すルセル石的同質の優良品にして使用至って極便効 すルセル石的同質の優良品にして使用至って極便効

受験准備報源が押したある今日





サッポロビー

酒

白

サヒビ

仝白ピー

全界ピー

(二十)

道軒

雪

高理想品



實

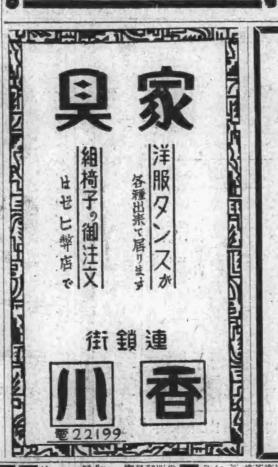
に立派に育見の目的を達す 色經驗なされます然し斯様な場合母乳に代つて最も完全 牛乳では不充分であったミルクも ん親御樣もそれが爲めにドンナに苦勞なさるでせう……母乳に恵まれない赤ん坊程世に不幸なものは御座いませ ラクトーゲッは現に今日まで無類の素晴らし いけなかつたなどと色

载明商店大連支店 東端 煉 乳 公 司 英端 煉 乳 公 司

満もなくて完全に優良見を育て上げま

れ何の左に共と錢五拾券郵上の拔切券の此 ・匙・罐本見ンゲートクラに方の附送御へか すまげ上差を本の見育 所住得

3 要に消えかせて **他工**の事」このである。 の変勢は恢復し **他工**の事」このである。 をのされた情報



For all fine laundering MANCHURIA SOAP CO. TO

店品粧化・店品洋るな名有地各

社會式株鹼石洲滿

りおに店業・店糸毛

商業調查類切叮傅二取提上 一大外荷爲替特二內地向、奧地 一大學子中同送金子子 一大學子中同送金子子 一大學子中同送金子子 一大學子中同送金子子 一大學子中同送金子子 一大學子中同送金子子

立

壹億貳千四百貳拾五萬圓

有利迅速ニ取扱ヒマス

圓(全額拂込濟)

翌研 理 大 和

き器具

工道具



横濱正金銀行於應

大連市 計劃 電話代表三一六一番 **振替貯金等景大連二二〇〇等** 

大連に一軒しかない 青島牛肉が満と

紀行 照画丸